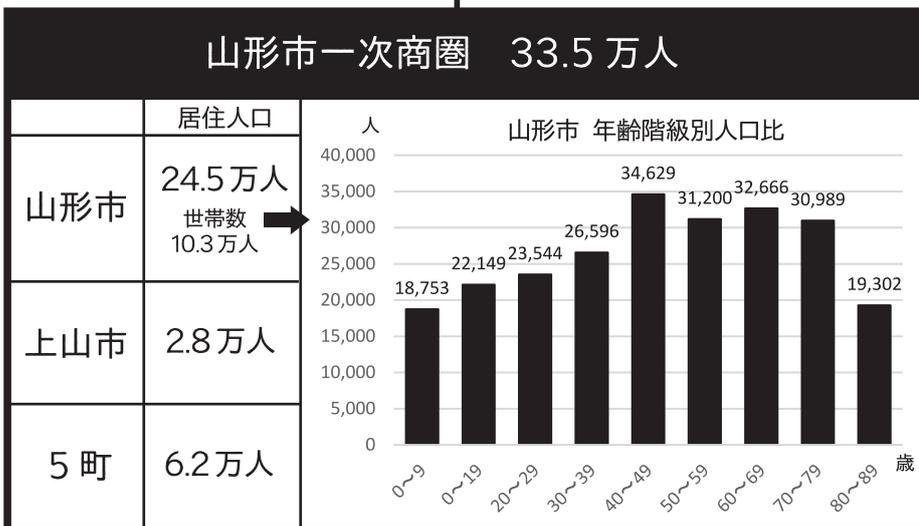
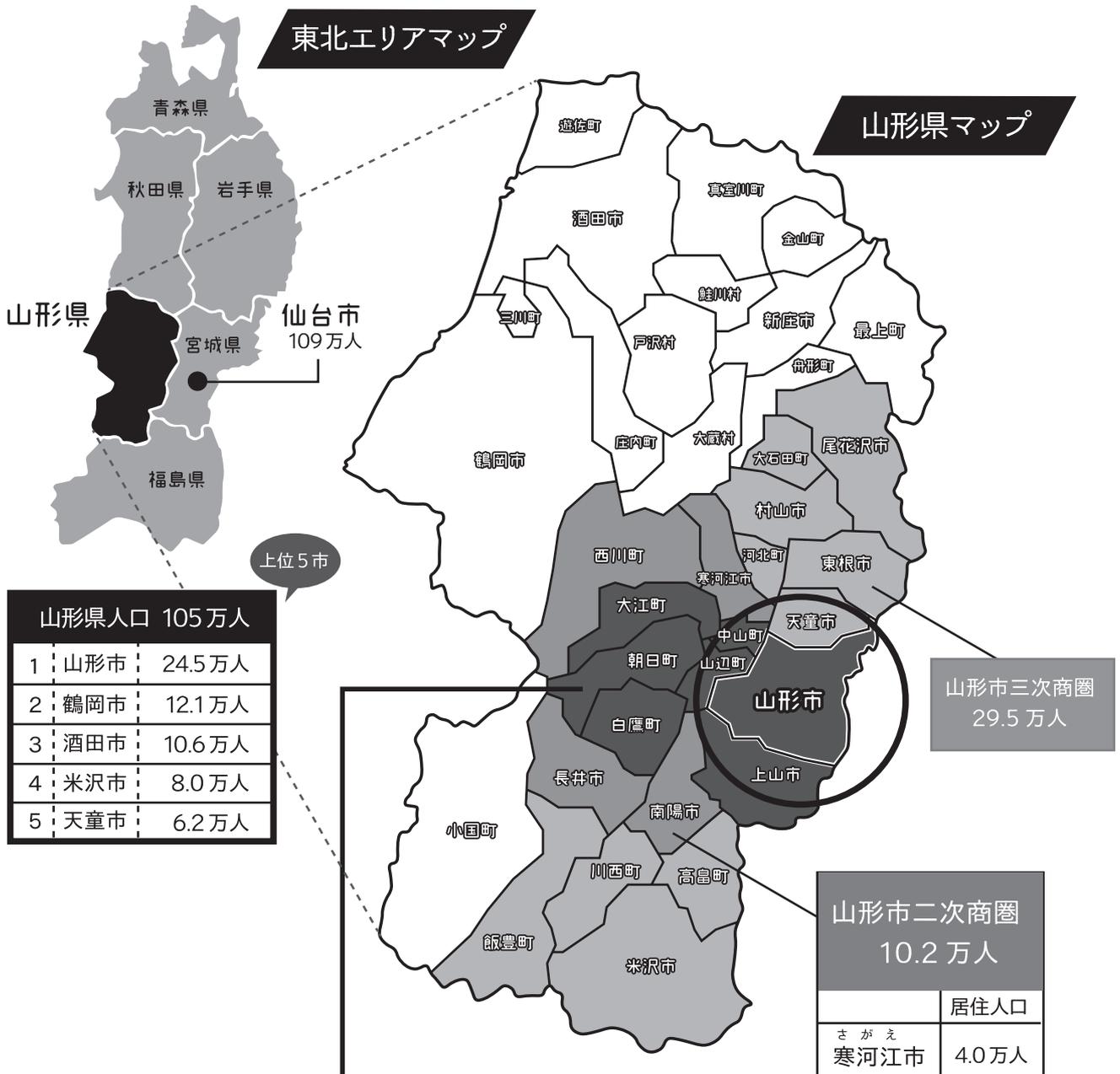
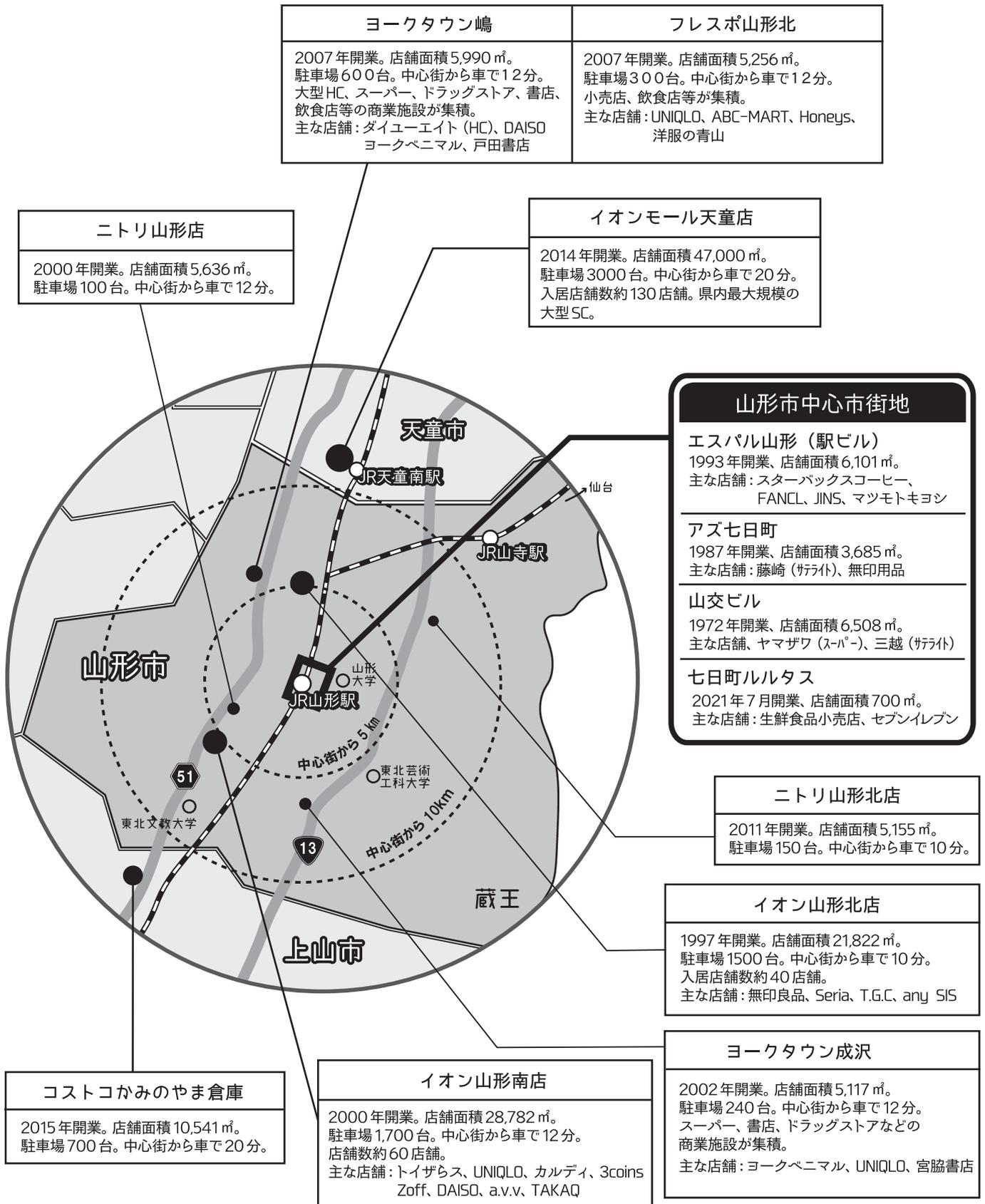


**七日町賑わい創出拠点整備事業  
サウンディング型市場調査説明会  
〈参考資料〉**



山形市二次商圏 10.2万人	
	居住人口
さかえ 寒河江市	4.0万人
南陽市	3.1万人
長井市	2.6万人
西川町	0.5万人

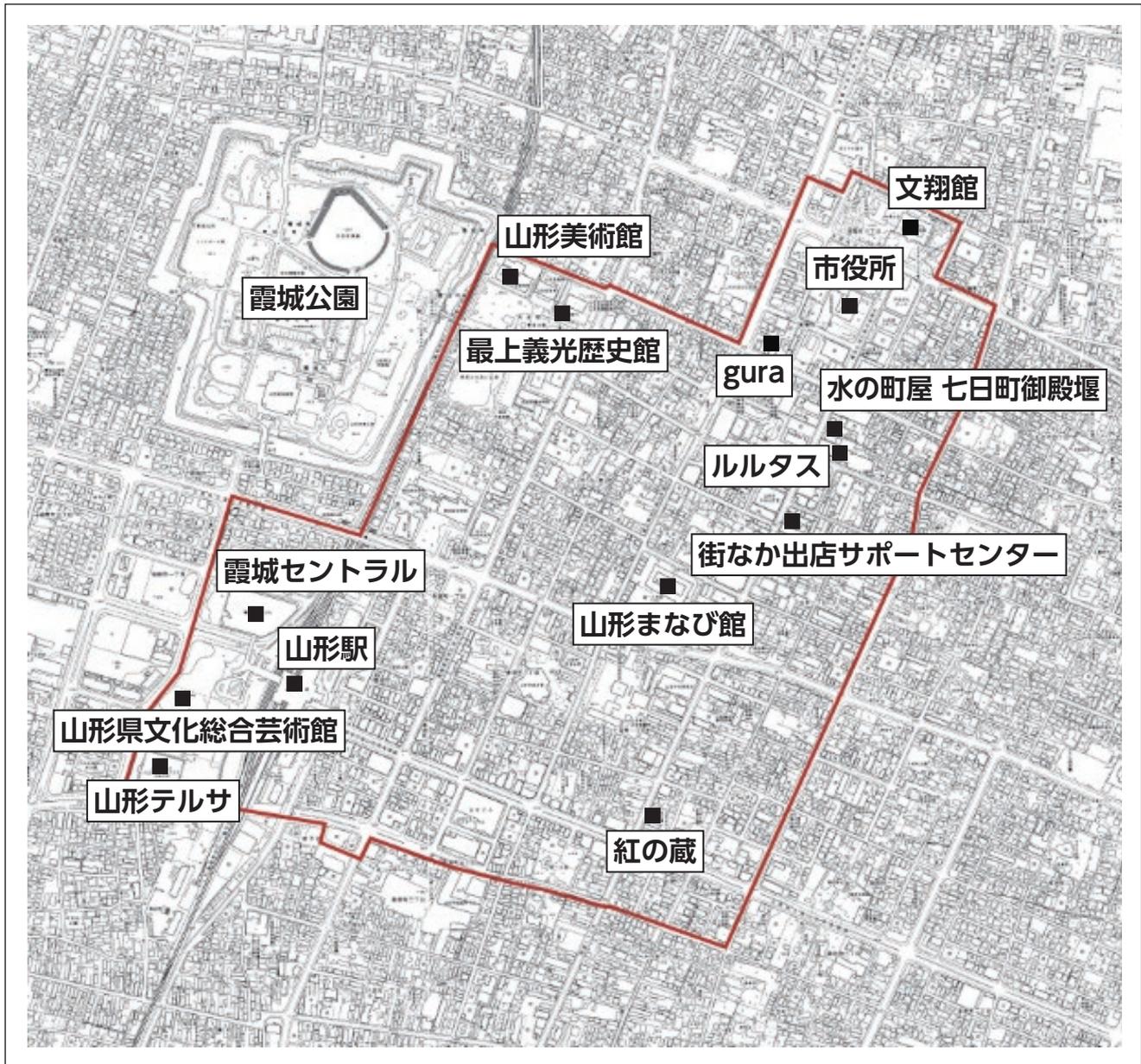
## 主な商業施設マップ



## [1] 中心市街地エリアについて

山形駅周辺と文翔館を対角で結んだ商業・業務地区を中心市街地と位置付けている。

広さ: 141ha



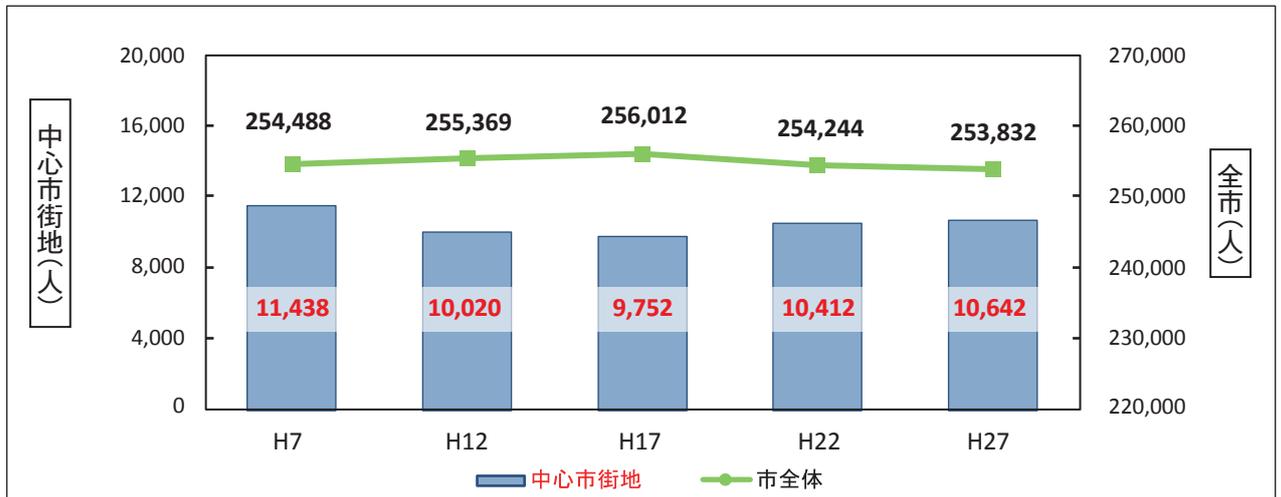
## [2] 中心市街地に関する各種データ

### (1) 人口の状況

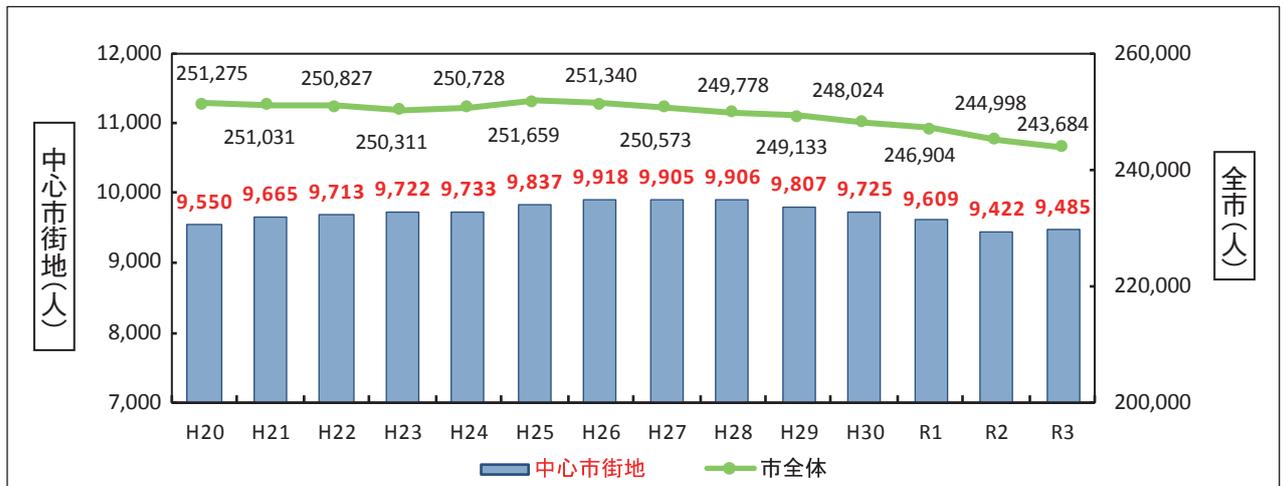
#### ① 人口と世帯数の推移

- 市全体、中心市街地ともに人口は減少傾向にある。
- 核家族化が進展している。

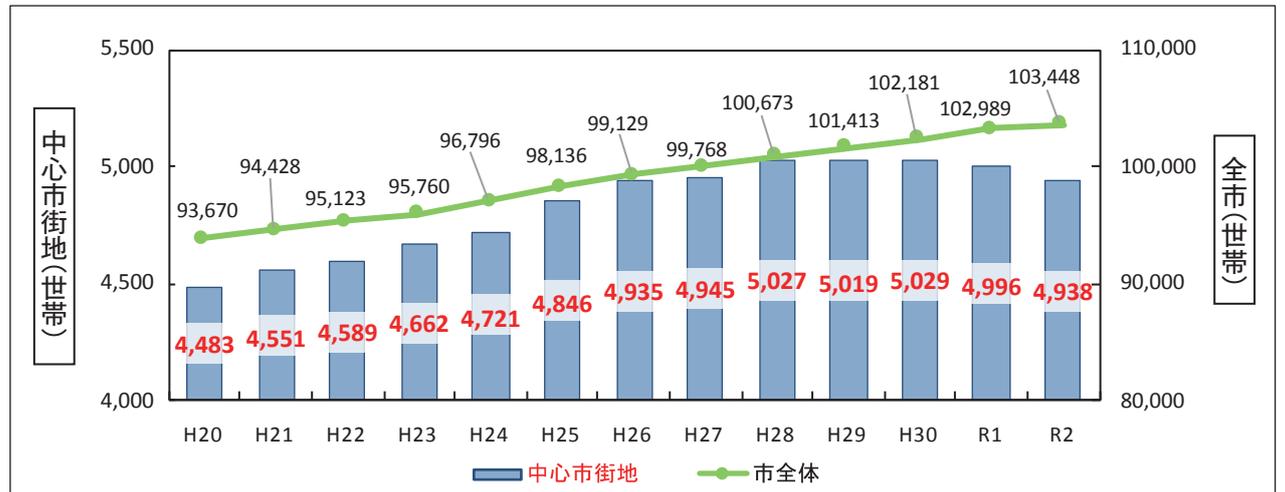
#### ■人口(国勢調査)



#### ■人口(住民基本台帳)



#### ■世帯数(住民基本台帳)

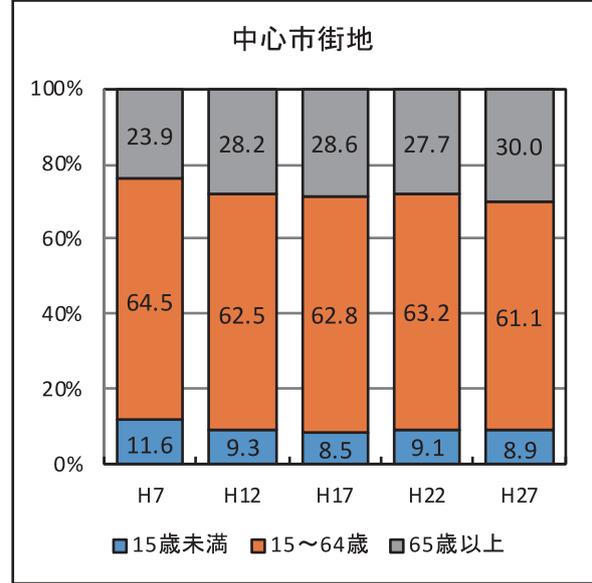
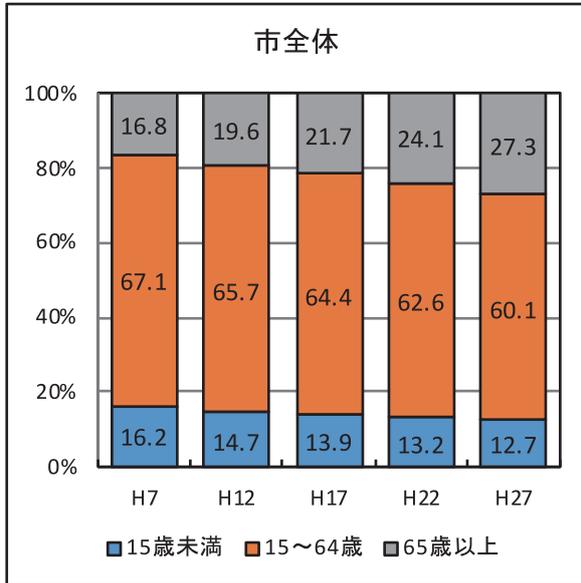


※各年1月1日現在

## [2] 中心市街地に関する各種データ

### ②年齢別人口割合の推移

●年少人口、生産年齢人口が落ち込み、高齢化が進んでいる。



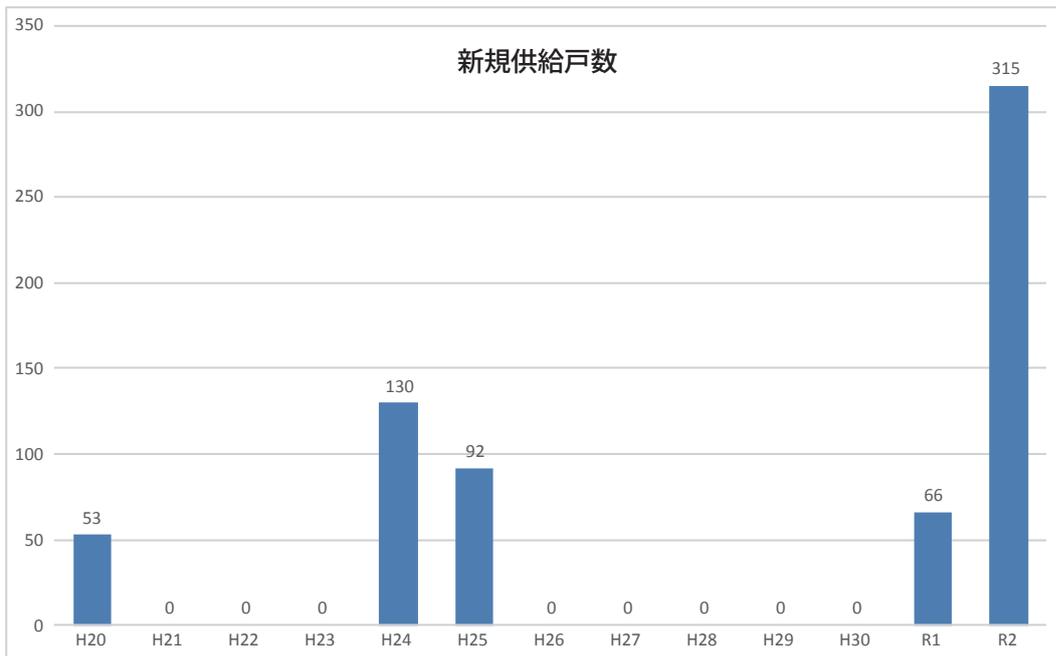
※国勢調査

### (2)住居の状況

●中高層共同住宅の建設が近年増加している。

●中心市街地への居住ニーズ(令和元年度調査)は「住んでみたい」が約39%※1と、平成25年度の28%より10ポイント以上増加している。

■中高層共同住宅の新規供給戸数(6階建て以上)



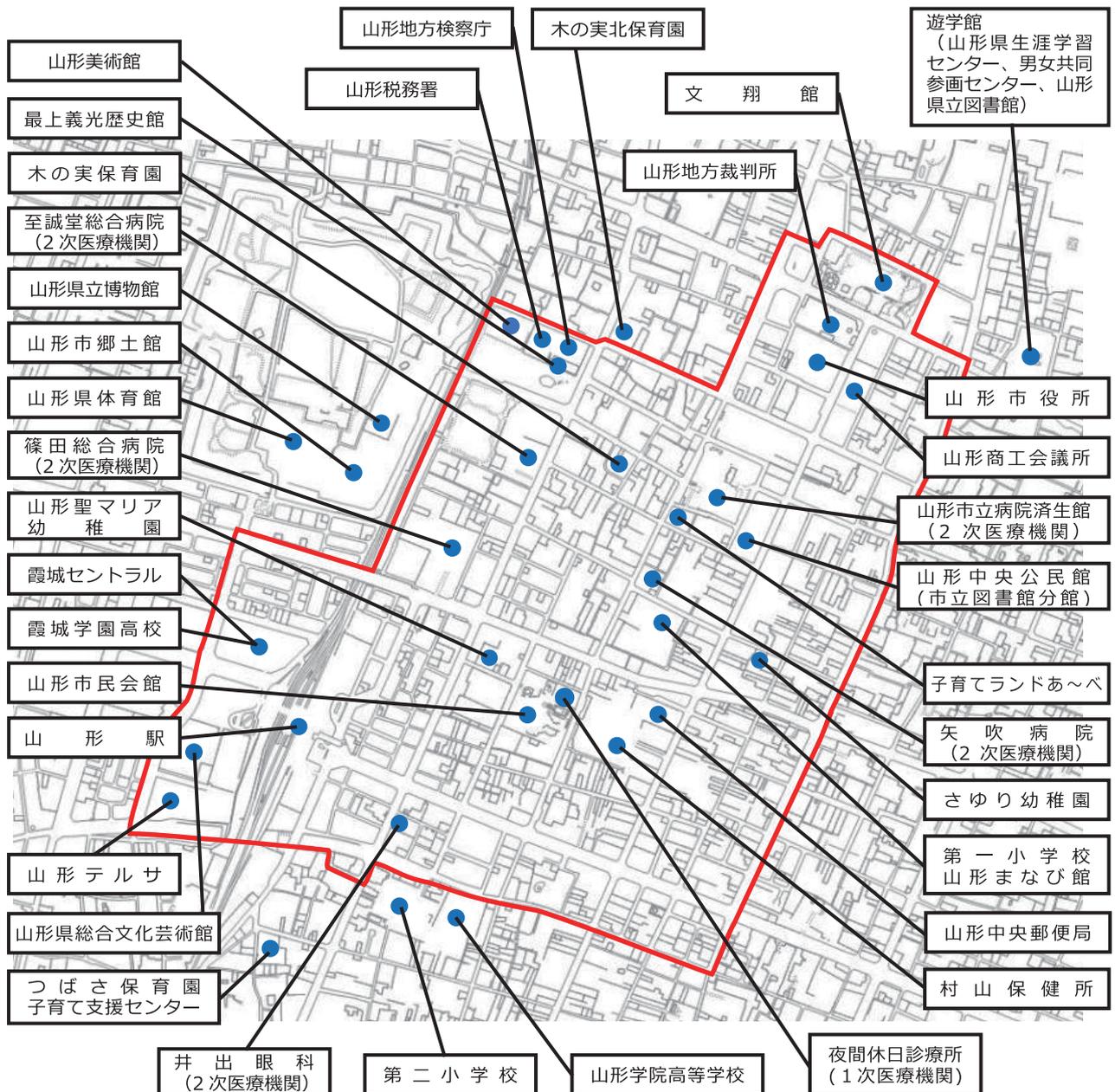
※1 P29を参照してください。

## [2] 中心市街地に関する各種データ

### (3) 土地利用等の状況

#### ① 中心市街地周辺の主な公共公益施設

● 県都の中心として、道路、主要な公共公益施設が比較的整備されている。

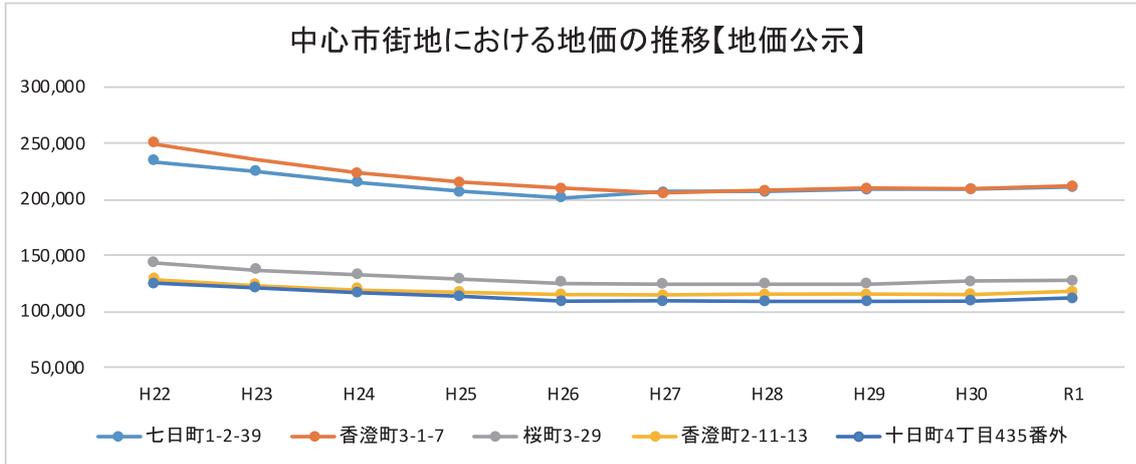


## [2] 中心市街地に関する各種データ

### ②地価の状況

●郊外への大型店の立地等もあり、中心市街地の地価はこれまで減少傾向にあったが、近年は緩やかに上昇している。

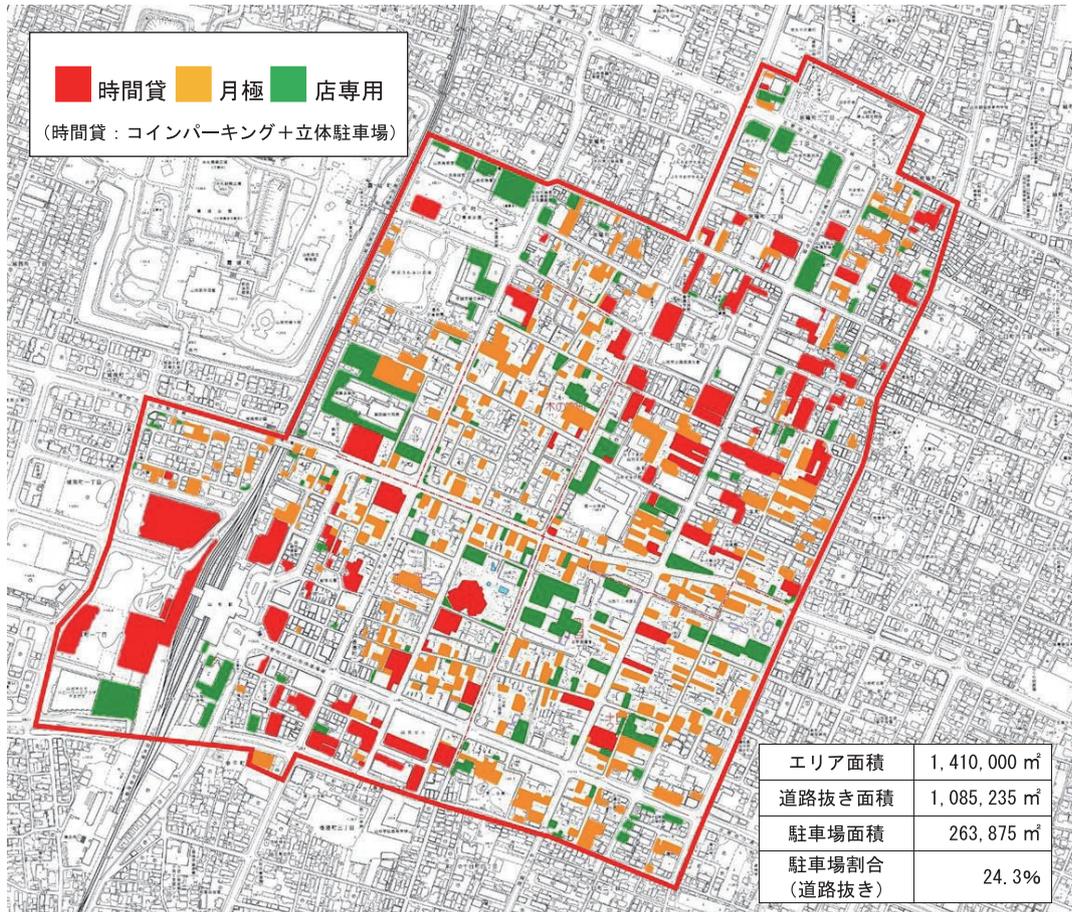
#### ■地価の増減傾向



### ③駐車場の状況

●時間貸し駐車場が多いエリア(点線)は、七日町周辺とすずらん街を中心とした駅前周辺であり、いずれも新規出店が比較的多い箇所である。

#### ■駐車場(都市計画駐車場・民間駐車場)の立地の状況



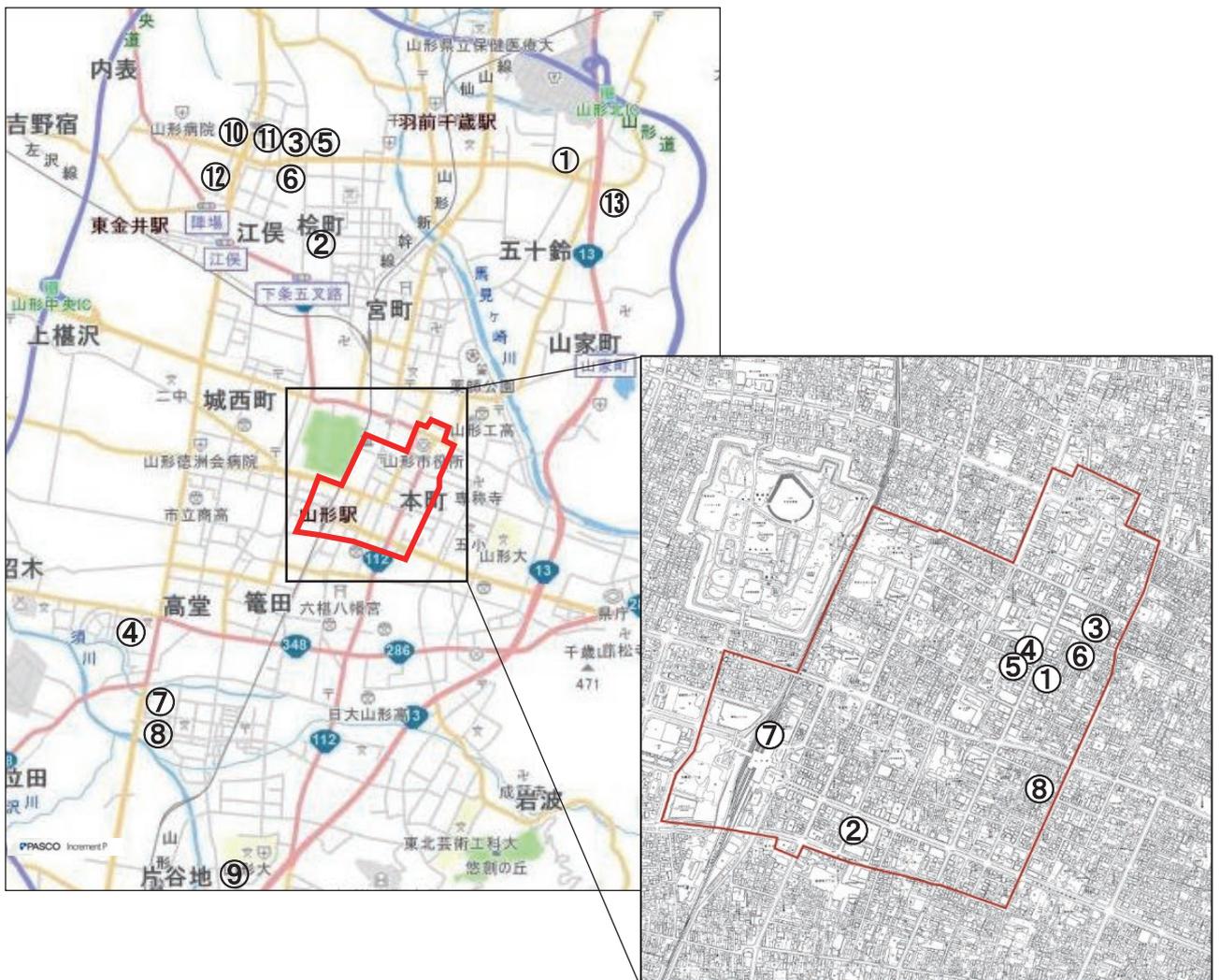
## [2] 中心市街地に関する各種データ

### (4) 商業の状況

- 郊外に総合スーパー、大型店の立地が続く一方、中心市街地では前計画の開始後、大型店の撤退が続いている。
- 隣接する仙台市への買物客の流出率は減少しているが、それ以上にインターネットなどの通信販売を利用した買物が増加している。
- 中心市街地の小売業の状況は、売場面積や商業の吸引力が減少している。インターネットなどの通信販売や、隣接市の大型店と仙台への買物客の流出により、その商圈を拡大することは難しくなっており、商業単独での振興は困難な状況にある。

#### ① 大型店の立地状況

■ 大型店の立地状況(中心市街地1,000㎡超、中心市街地以外5,000㎡以上)及び近年に中心市街地から撤退した大型店



## [2] 中心市街地に関する各種データ

### ■《中心市街地》大規模小売店舗(1,000㎡超)

番号	所在地	店舗の名称	開店	店舗面積 (㎡)	業態
①	本町	八文字屋	昭43.11	1,478	専門店
②	香澄町	山交ビル	昭47.06	9,757	寄合百貨店
③	七日町	七日町パーキングプラザ	昭59.08	1,331	寄合百貨店
④	七日町	七日町再開発ビル (AZ七日町)	昭62.03	3,685	寄合百貨店
⑤	七日町	TAN6SQUARE	昭63.11	1,489	寄合百貨店
⑥	七日町	七日町パーキングプラザ2	平01.11	1,499	寄合百貨店
⑦	香澄町	仙台ターミナルビル山形店 (エスビル)	平05.11	6,101	寄合百貨店
⑧	十日町	プレミアムショッピングタウン256	平28.04	1,115	スーパー

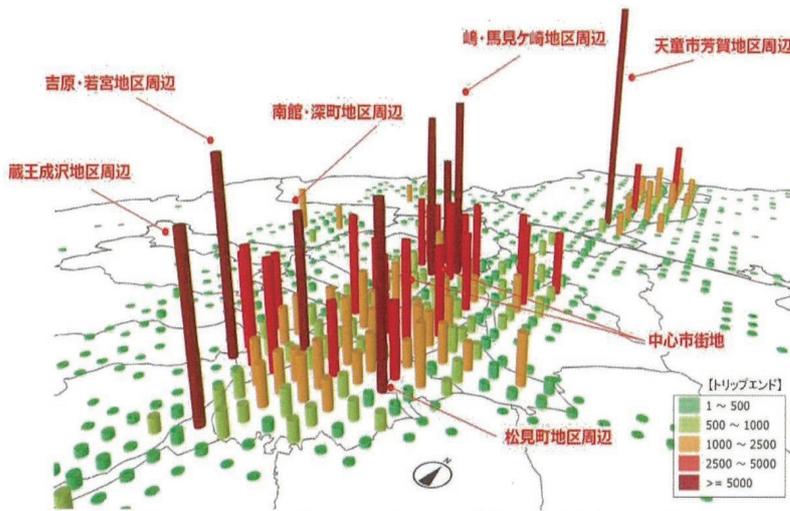
### ■《中心市街地以外》5,000㎡を超える大規模小売店舗

番号	所在地	店舗の名称	開店	店舗面積 (㎡)	業態
①	浜崎	株式会社東京インテリア家具山形店	平05.09	10,209	専門店
②	桧町	ヤマザワ北町店	平05.11	7,791	スーパー
③	馬見ヶ崎	サンデー山形北店	平08.05	5,363	ホームセンター
④	飯沢	ヨークベニマル南館店	平08.09	7,608	スーパー、ホームセンター
⑤	馬見ヶ崎	家具の広場山形北店	平09.03	6,674	専門店
⑥	馬見ヶ崎	イオン山形北店	平09.11	21,822	総合スーパー
⑦	吉原	ニトリ山形店	平12.04	5,635	専門店
⑧	若宮	イオン山形南ショッピングセンター	平12.05	28,782	総合スーパー
⑨	成沢西	ヨークタウン成沢	平14.04	5,117	ショッピングセンター
⑩	嶋	ヨークタウン嶋第2ブロック	平19.09	5,990	ホームセンター
⑪	嶋	フレスポ山形北	平19.10	5,256	寄合百貨店
⑫	嶋	ケーズデンキ山形北本店	平20.06	5,787	専門店
⑬	穂積	ニトリ山形北店	平23.10	5,155	専門店

## [2] 中心市街地に関する各種データ

### ① 大型店の立地状況

#### ■ 休日の買い物目的の発着地分布



※500mメッシュに分解した細かな集計であるため、統計精度の観点から個々のトリップ数の取扱いに留意が必要

※山形市パーソントリップ調査

図 休日の買い物目的の発着地分布（500mメッシュ・都市圏計）

### ① 小売業の動向

#### ■ 山形市の商圏の状況(平成27年・平成30年買回り品)

商圏範囲	平成27年				平成30年			
	市町村数	商圏人口	吸引人口	吸引率	市町村数	商圏人口	吸引人口	吸引率
第1次	2市6町	346,535	256,119	73.9	2市5町	334,002	242,887	72.7
第2次	4市2町	189,801	39,415	20.8	3市1町	103,650	20,962	20.2
第3次	5市5町	273,722	21,832	8.0	6市7町	350,977	28,811	8.2
計	11市13町	810,058	317,366	39.2	11市13町	788,629	292,660	37.1

※山形県買物動向調査

※人口は各年10月1日推計人口

※吸引率=吸引人口÷商圏人口

※第1次商圏：吸引率30%以上 第2次商圏：吸引率10~30% 第3次商圏：吸引率5~10%

※第1次商圏における山形市での購買行動割合（平成30年買回り品）

	山形市	山辺町	上山市	中山町	白鷹町	朝日町	大江町
割合(%)	80.3	57.9	57.6	57.4	38.1	31.0	30.7

#### ■ 山形市世帯の他市町村への買物流出率(平成27年・平成30年買回り品)

自市町村での購買世帯の割合	平成27年			平成30年			
	他市町村への流出・流出率			他市町村への流出・流出率			
	第1位	第2位	第3位	第1位	第2位	第3位	
82.7%	通信販売	仙台市	天童市	80.3%	通信販売	仙台市	天童市
	7.5%	5.4%	2.3%		9.6%	4.9%	3.1%

※山形県買物動向調査

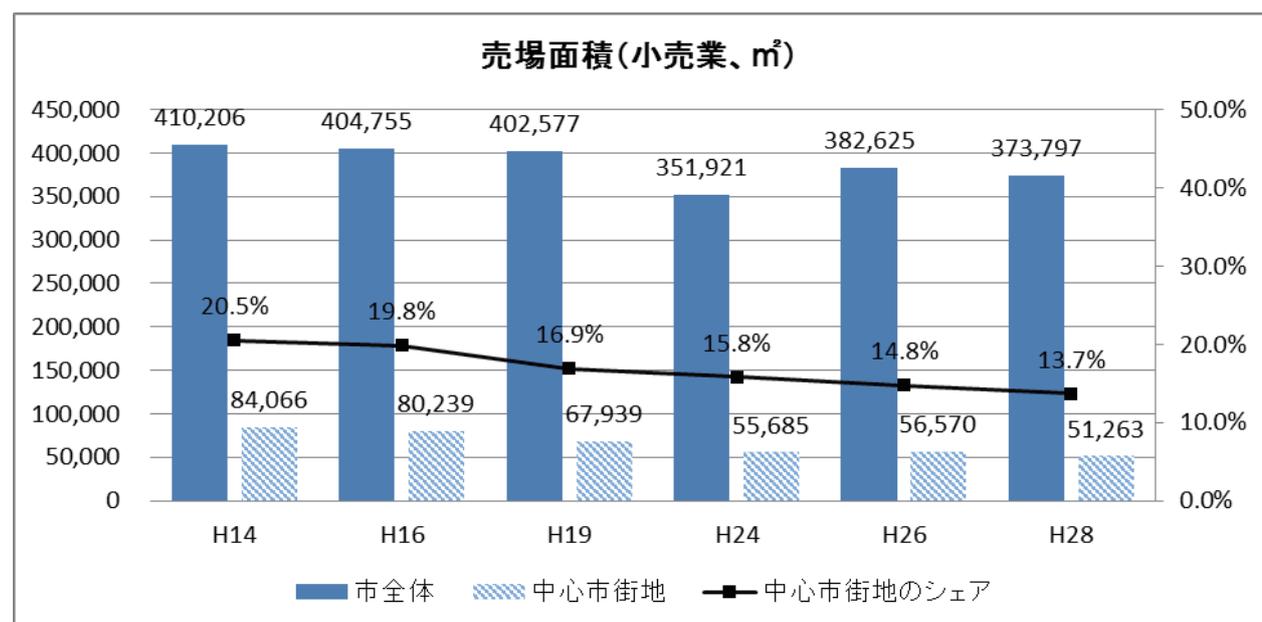
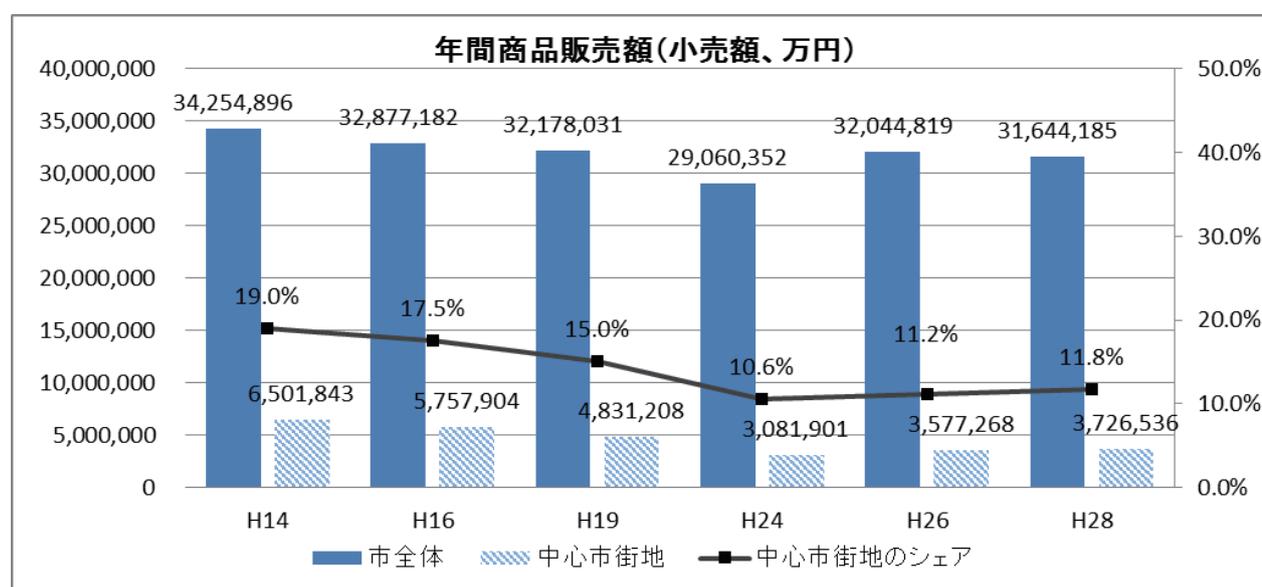
## [2] 中心市街地に関する各種データ

### [小売業・事業所の状況]

区分	中心市街地(A)	山形市全体(B)	対市割合 (A/B)
商店数	472店	2,866店	16.5%
年間商品販売額 (小売業)	3,726,536万円	31,644,185万円	11.8%
事業所数	2,395事業所	13,804事業所	17.3%

※出典：経済センサス基礎調査、活動調査

### ■年間商品販売額(小売額)及び売場面積(小売業)の推移

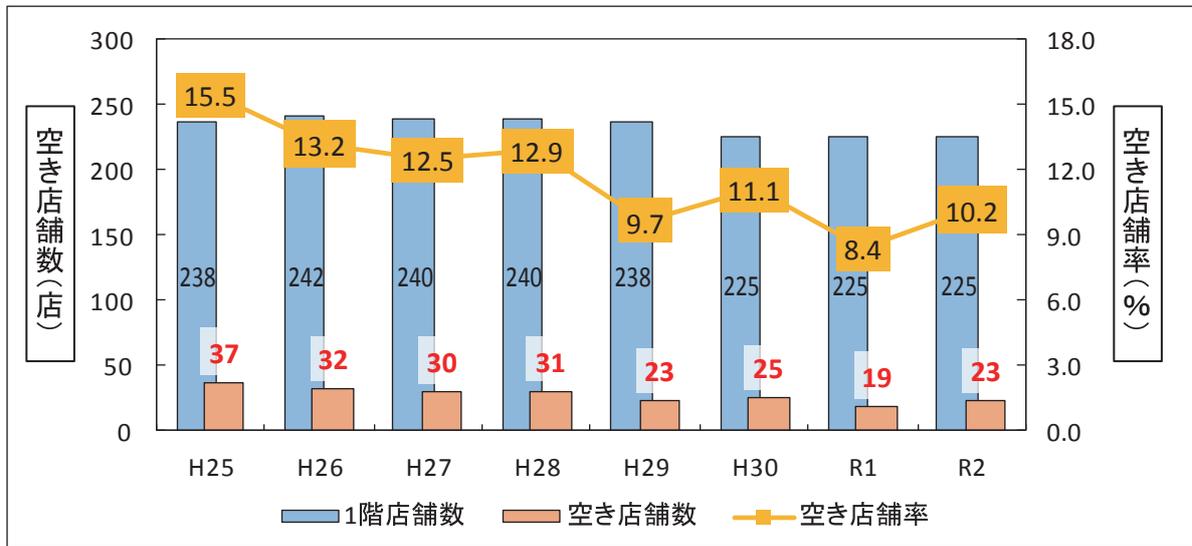


※商業統計、経済センサス活動調査

## [2] 中心市街地に関する各種データ

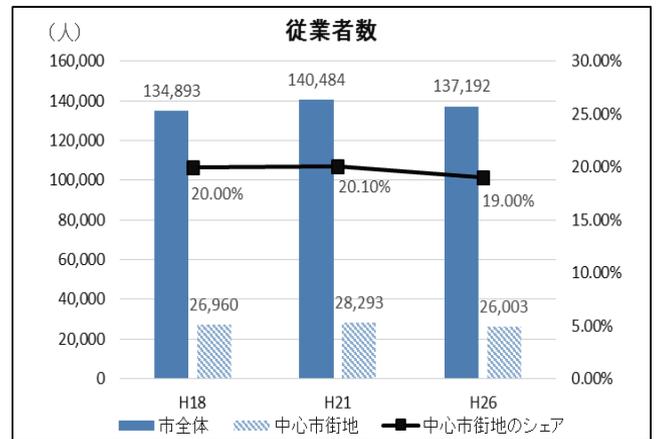
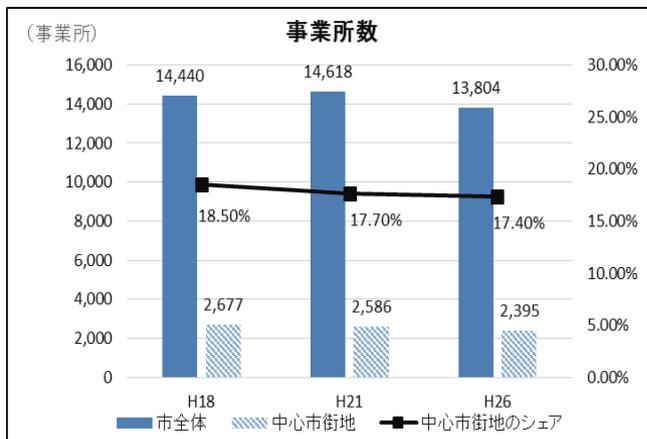
### ③ 空き店舗数と空き店舗率

■ 駅前大通り(県道16号)と七日町大通り(国道112号)の路面間口1階部分



※山形市調査

### ④ 中心市街地の事業所数・従業者数



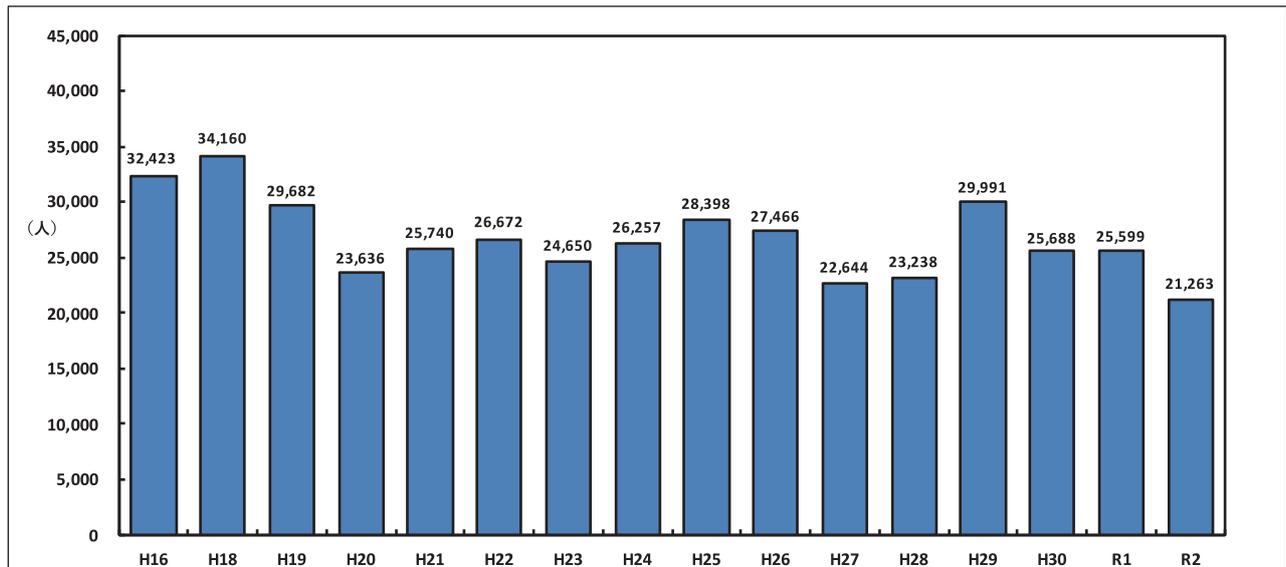
※事業所・企業統計調査、経済センサス基礎調査

## [2] 中心市街地に関する各種データ

### (5) 歩行者通行量の状況

- 歩行者通行量は平成27年度に大きく減少したものの、緩やかに増加している。
- 百貨店や複合商業施設閉店の影響により、近隣調査地点の歩行者通行量が大きく減少している。

■中心市街地の歩行者通行量

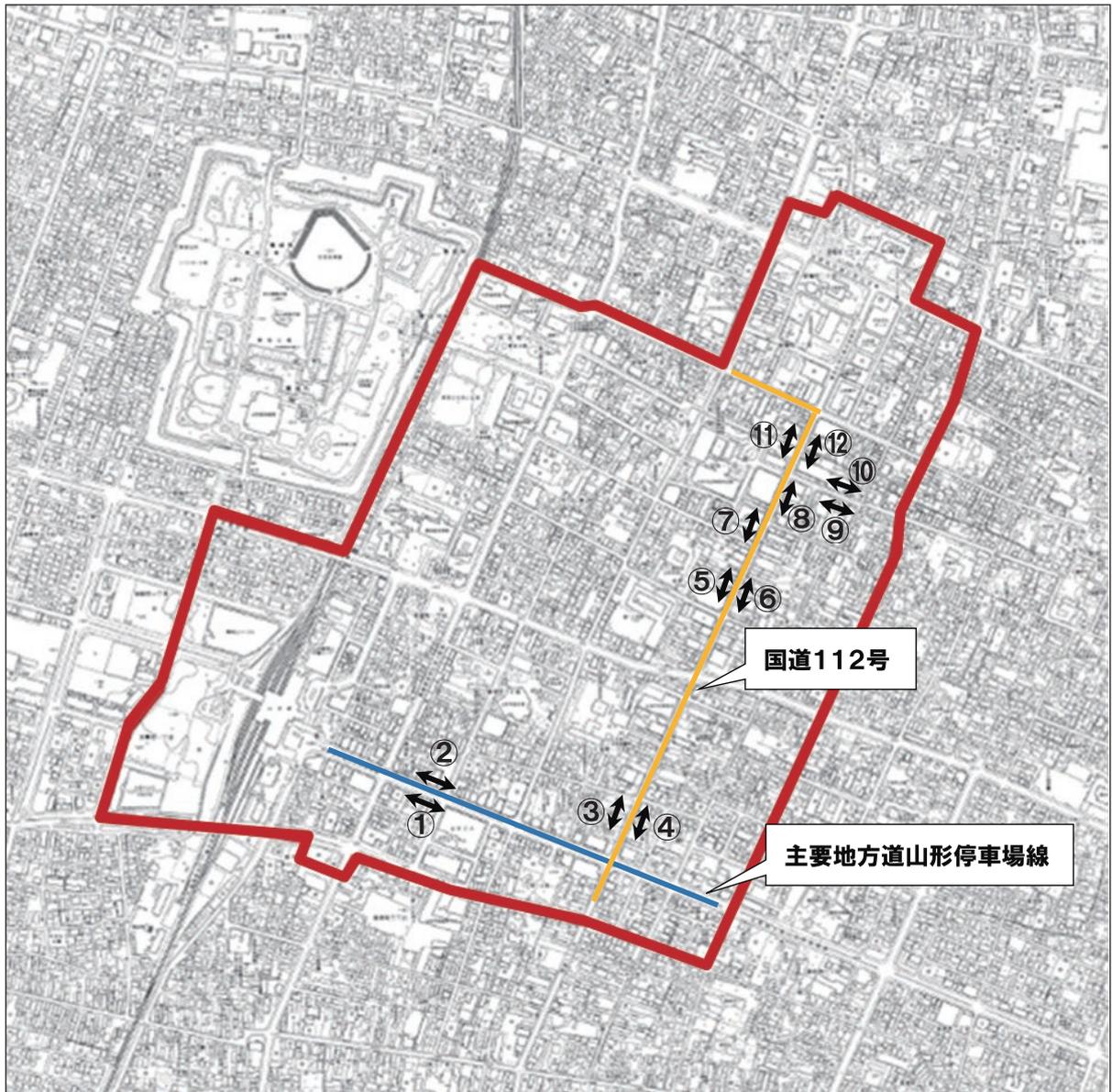


番号	調査地点	H16年	H18年	H19年	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
		11.14(日)	10.29(日)	11.17(土)	10.26(日)・ 11.8(土)の 平均	10.24(土)・ 11.7(土)の 平均	10.31(日)・ 11.6(土)の 平均	10.22(土)・ 11.5(土)の 平均	10.20(土)・ 10.28(日)の 平均	10.26(土)・ 11.17(日)の 平均	10.25(土)・ 10.26(日)の 平均	10.24(土)・ 10.25(日)の 平均	10.29(土)・ 11.6(日)の 平均	10.28(土)	10.20(土)・ 10.28(日)の 平均	10.19(土)・ 10.26(日)の 平均	10.17(土)・ 10.31(土)の 平均
1	七十七銀行	3,247	2,939	3,130	2,851	2,706	2,618	3,074	3,259	2,924	3,155	2,714	2,633.5	3,410	2,168.5	2,249	1,925.5
2	月あかり	2,189	2,195	3,008	2,002	2,046	2,510	2,994	3,028	2,764	2,791	2,531	2,766	3,749	3,346.5	3,276.5	2,682.5
3	カバンのフジタ	1,273	1,321	1,419	959	1,206	1,169	1,214	1,474	1,267	1,215	998.5	991.5	1,228	1,147.5	1,266	1,039
4	紅の蔵	464	910	649	438	496	879	721	890	825	804	898.5	849	1,035	883.5	899	875.5
5	五十嵐物産ビル	1,886	2,840	2,168	1,518	1,796	1,703	1,961	1,839	1,669	1,856	1,522	1,625	1,766	1,875.5	1,633.5	1,278
6	みずほ銀行	1,193	1,218	1,557	1,085	1,345	1,295	1,285	1,356	1,318	1,365	1,004.5	1,141	1,404	1,317	1,372.5	1,262.5
7	アズ七日町	6,806	8,580	4,805	4,507	5,558	4,404	4,004	4,658	5,121	5,008	4,208.5	4,404	5,268	4,098	4,158	3,099
8	ほっとなる広場	4,186	4,116	3,769	2,730	2,822	3,346	2,820	2,407	2,862	3,068	2,064.5	1,900	3,266	2,696	2,829.5	2,647
9	七日町パーキングプラザⅡ	2,240	1,219	2,258	1,489	1,352	1,749	1,287	1,401	2,364	2,006	1,844.5	2,226	2,032	2,263	2,431	1,636
10	七日町パーキングプラザ	2,350	3,190	1,676	1,418	1,527	1,650	1,122	1,271	1,884	1,382	1,020.5	1,115.5	1,622	845	769	986.5
11	十一屋菓子店	3,101	2,230	2,167	1,777	2,180	1,792	1,787	1,736	2,053	1,734	1,542	1,409	2,056	2,112.5	2,091.5	1,746.5
12	岩淵茶舗	3,488	3,402	3,076	2,862	2,706	3,560	2,383	2,941	3,350	3,085	2,295	2,177	3,155	2,935	2,623	2,084.5
	合計	32,423	34,160	29,682	23,636	25,740	26,672	24,650	26,257	28,398	27,466	22,644	23,238	29,991	25,688	25,599	21,263

※平成16年～18年は山形商工会議所調査・平成19年は山形市調査・平成20年～令和元年は山形商工会議所、山形市の調査

## [2] 中心市街地に関する各種データ

### ■ 歩行者通行量計測地点



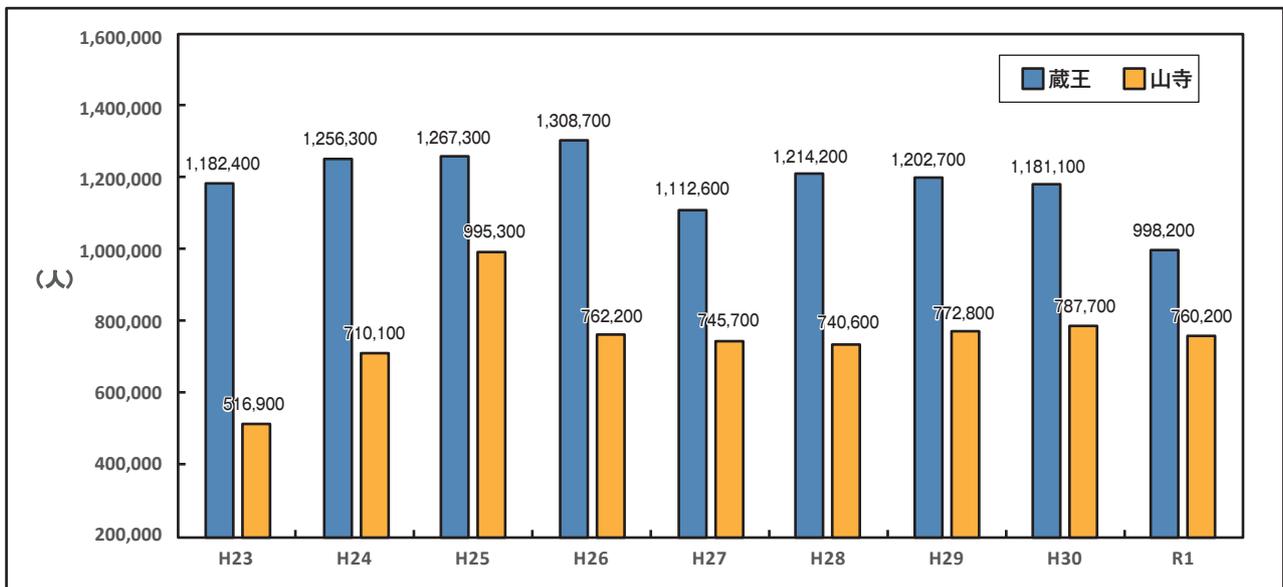
## [2] 中心市街地に関する各種データ

### (6) 観光の状況

- 蔵王への観光客は減少傾向にあるが、山寺については増加傾向にある。
- 新名所の整備や民間事業者による新たな施設整備により、中心市街地には引き続き多くの来街者がある。
- 歴史・文化的資源を更に活用し、街なか観光の魅力を向上させ来街者を増やすとともに、回遊性の向上を図ることが課題である。

#### ① 市全体の観光の状況

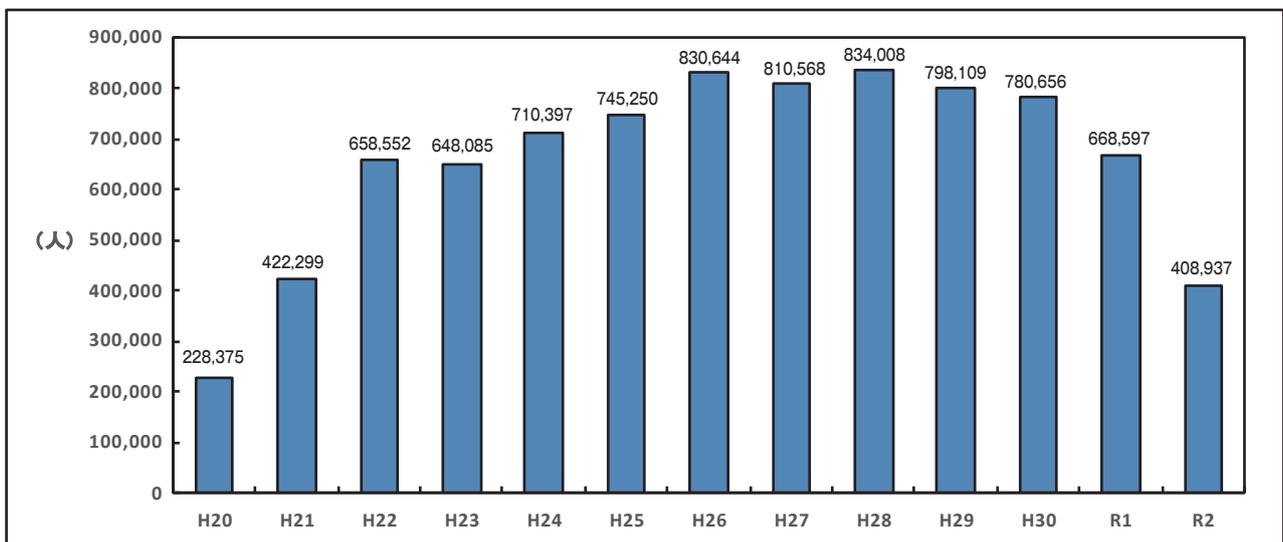
##### ■蔵王・山寺の観光客入込数



※山形市調査

#### ② 中心市街地の観光の状況

##### ■街なか観光客入込数



## [2] 中心市街地に関する各種データ

年度	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
文翔館	125,365	135,980	137,156	140,244	138,776	128,567	164,961	154,531	171,576	163,335	186,421	158,660	53,362
山形美術館	83,412	114,489	102,045	89,513	96,586	76,461	81,812	82,405	102,351	86,669	72,320	91,525	30,202
最上義光歴史館	19,598	52,684	24,296	20,872	22,389	30,037	26,321	24,728	26,069	25,303	22,503	25,030	12,878
山形まるごと館		119,146	333,833	348,074	391,381	408,992	411,120	416,486	406,928	387,804	360,229	340,570	287,312
山形まなび館			61,192	49,382	61,265	101,193	146,430	132,418	127,084	131,152	122,201	38,966	18,390
gura										3,846	16,982	13,840	6,793
合計	228,375	422,299	658,522	648,085	710,397	745,250	830,644	810,568	834,008	798,109	780,656	668,591	408,937

### ■中心市街地に影響を与える主な観光資源の状況

	観光資源名 (資源・施設)	内容	備考
中心市街地	文翔館	大正5年に建築された旧県庁舎及び県会議事堂。現在は県郷土館として一般公開している。昭和59年に国指定重要文化財に指定。	
	山形美術館	財団法人により昭和39年に開館された美術館で、日本・東洋美術、郷土関係美術及びフランス美術を柱に、収蔵品と常設展示の充実を図っている。	企画展の内容等により、入込数の増減に影響がある。
	最上義光歴史館	山形市発展の礎を築いた最上義光を顕彰する展示館で、最上家関係資料を主体とした展示を行っている。	
	山形まなび館	昭和2年に竣工した、当時のわが国の最先端建築技術により建設された山形県下初の鉄筋コンクリート構造の小学校であり、平成13年、国の登録文化財となっている。平成22年4月より山形まなび館として活用されている。	
	山形まるごと館 紅の蔵	紅花商人であった長谷川家の母屋と蔵5棟を活用し、山形の歴史、文化を活かした新たな魅力とにぎわいの創造をコンセプトに、平成21年12月より山形まるごと館 紅の蔵として活用されている。	
	水の町屋 七日町御殿堰	「御殿堰」七日町周辺部分の蓋掛けされた堰を昔ながらの石積み水路に復元して、2つの蔵を活かし、御殿堰の再生による風情ある景観に配慮した新たな商業施設の整備を行い、平成22年4月より水の町屋 七日町御殿堰としてオープンしている。	
	山形五堰	約400年前に山形城主鳥居忠正が、馬見ヶ崎川の氾濫を防ぐための河川改修工事に合わせ、笹堰・御殿堰・八ヶ郷堰・宮町堰・双月堰の5つの堰を築いた。	中心市街地に流れる御殿堰を、七日町御殿堰や済生館前の親水公園などで活用している。
	蔵(蔵店、蔵座敷、荷蔵)	中心市街地には約150棟の蔵が現存しており、店舗などに活用しようとする試みが多数なされている。	
中心市街地以外	霞城公園	東大手門や一文字橋の復元を行っており、将来は本丸の復元を目指す。また春には観桜会を開催している。	霞城公園としての入込みはとっていない。観桜会としては、20万人の入込みがある。
	寺町界限	山形城11代城主最上義光の二女駒姫の菩提寺である専称寺を中心に、400年の歴史を持つ十数軒の寺院が建ち並ぶ。	入込みデータはなし。観光地としての活用は行っていないのが現状だが、資源としての価値はある。
	蔵王温泉	山形市最大の温泉地。蔵王中腹にあり、スキーや花笠まつりなどの宿泊地として利用されている。	入込数は約100万人(うちスキー客(約28万人))
	山寺	860年に慈覚大師円仁によって開山された立石寺のある霊場。1682年には松尾芭蕉も訪れている。	入込数は76万人 近年の入込数は横ばい状態

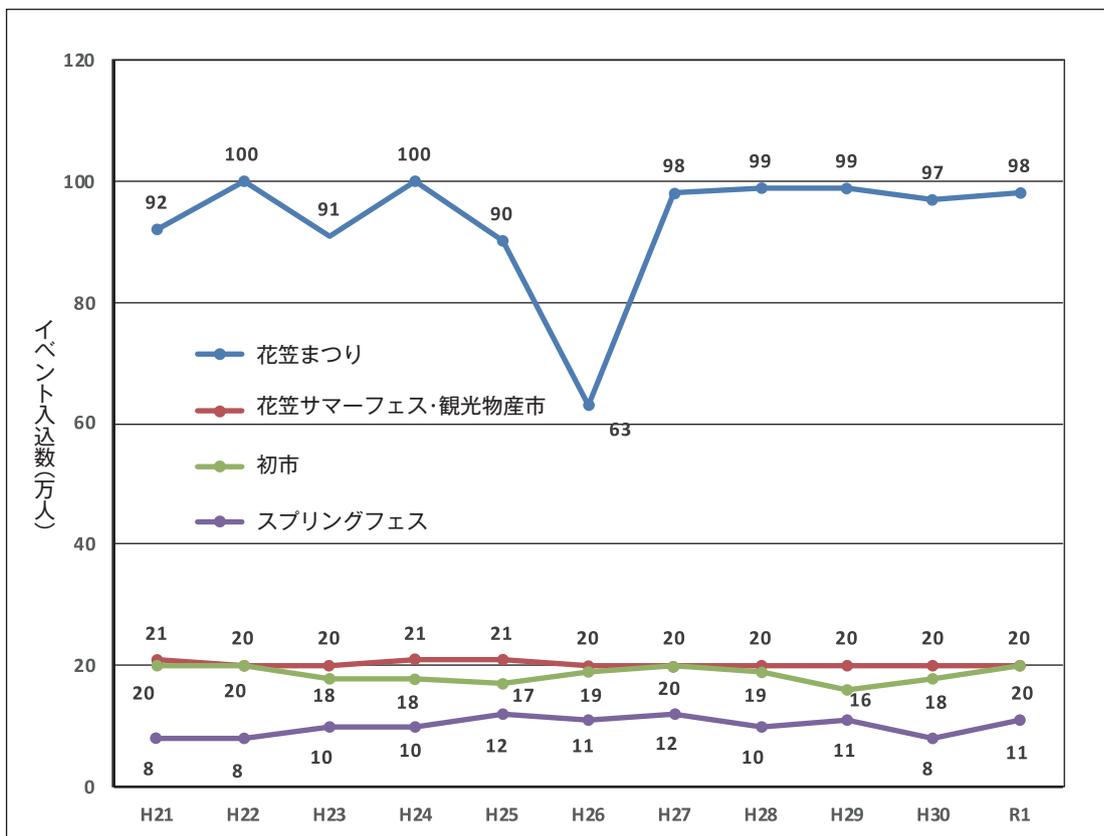
## [2] 中心市街地に関する各種データ

### ③ イベントの状況

#### ■ 主なイベントの内容(中心市街地内)

イベント名	内容
初市	1月10日、山形城主最上義光に始まる市神祭で、十日町から七日町にかけて縁起物をはじめ様々なものを売る多くの露店が立ち並ぶ年中行事。
スプリングフェスティバル	こどもの日に実施する「はたらく車大集合」の開催をし、商店街の活性化を図る。
日本一さくらんぼ祭り	お祭り参加者と地元商店街、観光客と果樹園等の産地、若者と子ども・お年寄りなど、様々な人がつながることで、山形から“元気”を発信していく。
花笠サマーフェスティバル・県観光物産市	花笠まつりの前日に、ワゴンセール「花笠サマーフェスティバル市」と県内35市町村の特産品を展示販売する「県観光物産市」を開催し、まつりの雰囲気盛り上げ、県内外の観光客へPRする。
花笠まつり	8月5日～7日に開催される東北四大まつりの一つで、延べ1万人の踊り手が花笠音頭のリズムに乗って大通りをパレードする。
山形国際ドキュメンタリー映画祭	日本では鑑賞する機会が少ない、世界の優れたドキュメンタリー映画に焦点をあて、世界中から先鋭のドキュメンタリー映画を集め、多くの人に鑑賞してもらう映画祭。10月上旬ころに隔年開催している。
山形まるごとマラソン	中心市街地を含めた山形市内をコースとしておこなうハーフマラソン。令和元年の第7回大会は約6,000人のランナーが参加した。
街なか賑わいフェスティバル	これまで個別に行なわれていた様々な団体の思考を凝らした事業を集結して、より大きな集客と回遊性を創出するイベント。
城下町やまがた雑まつり	雑をテーマとして文化観光施設と中心市街地の商店街の連携により、集客と回遊性を創出するイベント。

#### ■ 主なイベントの入込数(中心市街地内)



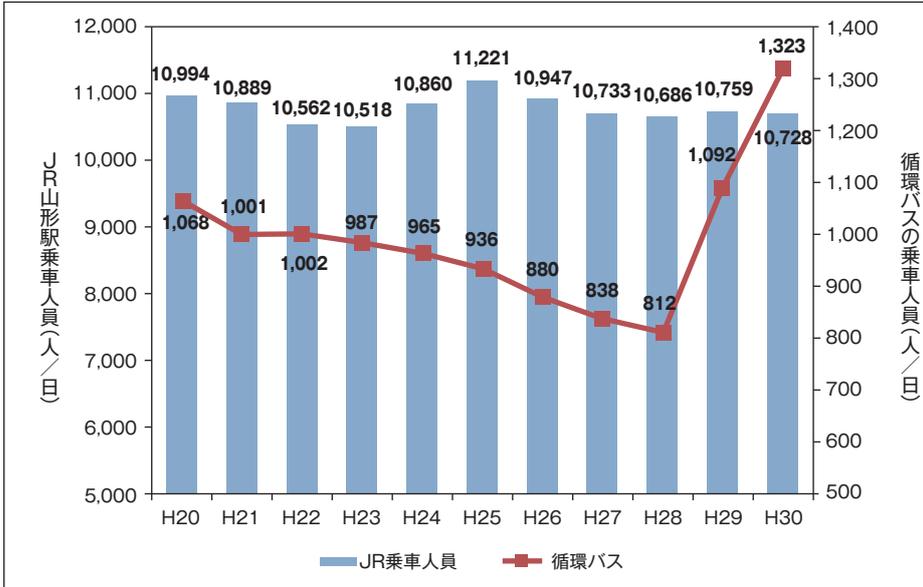
※H26 花笠まつり 8/7雷雨中止

## [2] 中心市街地に関する各種データ

### (7) 公共交通機関の状況

- 自動車利用が主であるものの、鉄道利用はほぼ横ばいである。
- 市内を通る路線バスの生活交通路線は、ほとんどが郊外と中心市街地を結んでおり、中心市街地を経由する循環バスの利用が増加している。

#### ■中心市街地の公共交通機関の利用状況の推移



#### ■ベニちゃん東くるりん・西くるりんの運行経路



【東くるりん】 東原町先回りコースと小荷駄町先回りコースの2通り

山形駅前⇒東部エリア(東原町・小荷駄町等)⇒山形駅前⇒中心市街地エリア⇒山形駅前⇒東部エリア…

【西くるりん】 上町先回りコースと城西町先回りコースの2通り

山形駅前⇒西部エリア(上町・城西町等)⇒山形駅前⇒中心市街地エリア⇒山形駅前⇒西部エリア…

## [3] 業種構成調査

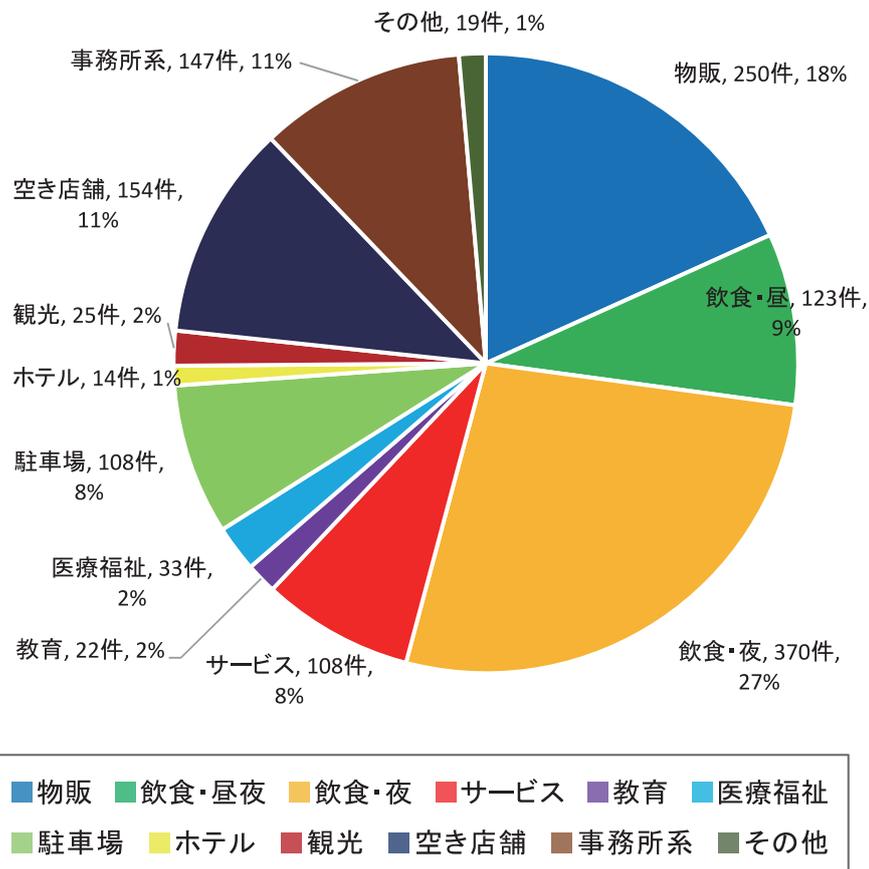
### 令和2年度中心商店街十大型店

【調査日】 令和2年6月末時点

【調査対象】 中心市街地内の商店街エリアにおける1～2階の店舗等

※大型店は全フロア対象

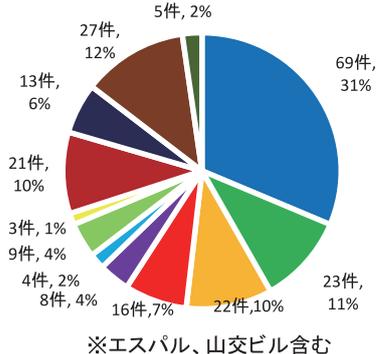
中心商店街エリア全体(1,373件)



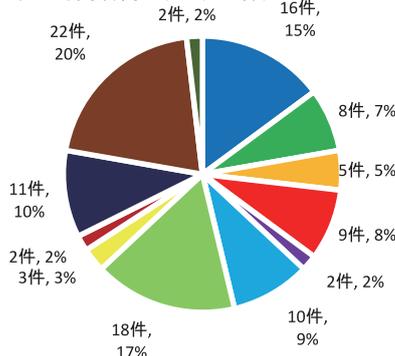
年度	物販	飲食・昼夜	飲食・夜	サービス	教育	医療福祉	駐車場	ホテル	観光	空き店舗	事務所系	その他	合計
H29年度	458	122	379	110	23	35	106	14	30	137	141	20	1575
H30年度	387	120	377	111	22	34	110	14	30	136	139	20	1500
R1年度	376	122	376	112	22	34	111	14	30	137	146	20	1500
R2年度	250	123	370	108	22	33	108	14	25	154	147	19	1373
前年比	66.5%	100.8%	98.4%	96.4%	100.0%	97.1%	97.3%	100.0%	83.3%	112.4%	100.7%	95.0%	91.5%

# [3] 業種構成調査

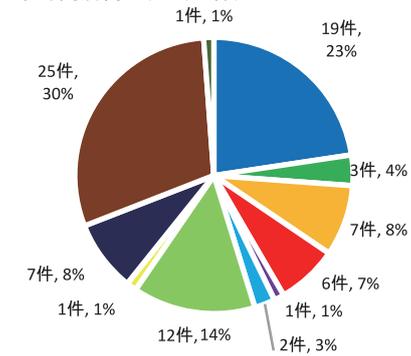
山形駅前大通り商店街エリア(220件)



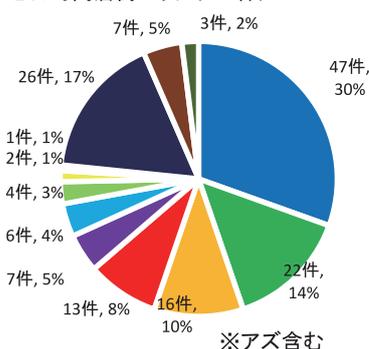
十日町商店街エリア(108件)



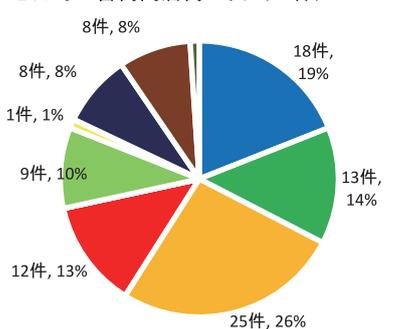
本町商店街エリア(84件)



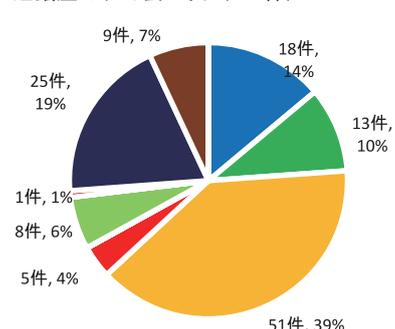
七日町商店街エリア(154件)



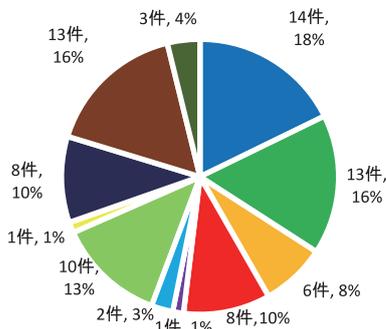
七日町一番街商店街エリア(95件)



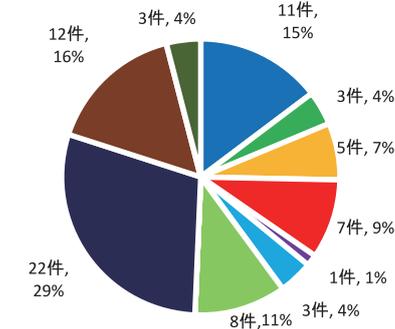
旭銀座のれん会エリア(130件)



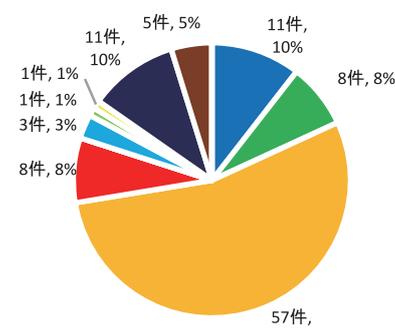
一番組商店街エリア(79件)



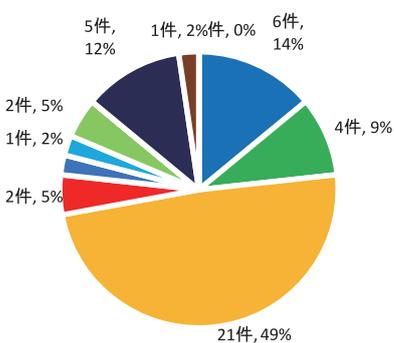
公園通り商店街エリア(75件)



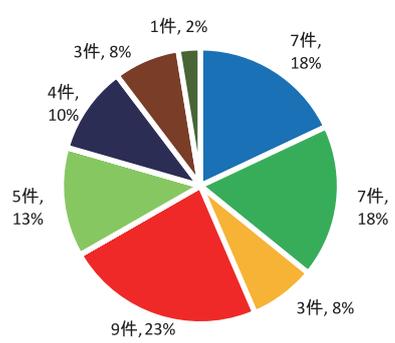
すずらん商店街エリア(105件)



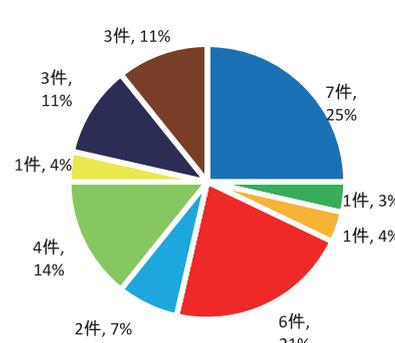
七日町仲通りエリア(43件)



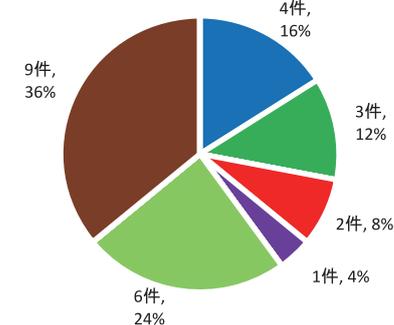
七日町新道エリア(39件)



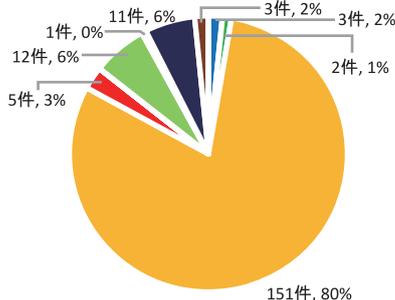
旅籠町新道エリア(28件)



霞城公園前エリア(25件)



はながさ飲食店エリア(188件)



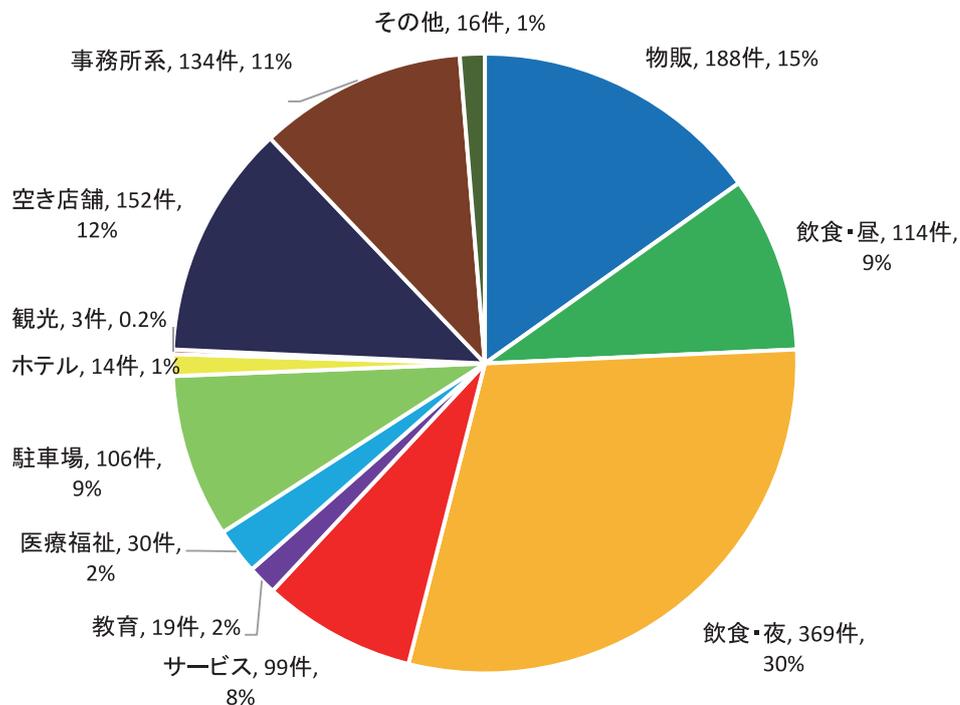
# [3] 業種構成調査

## 令和2年度中心商店街のみ

【調査日】 令和2年6月末時点

【調査対象】 中心市街地内の商店街エリアにおける1～2階の店舗等

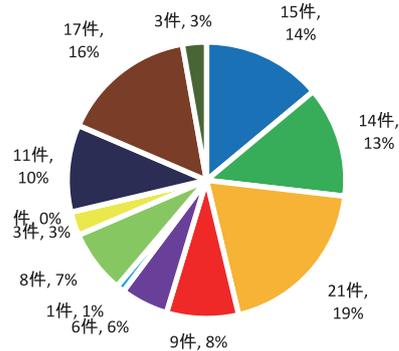
中心商店街エリア全体(1,244件)



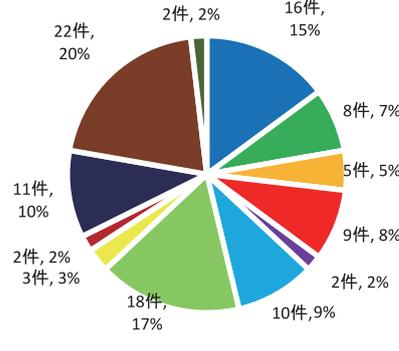
年度	物販	飲食・昼夜	飲食・夜	サービス	教育	医療福祉	駐車場	ホテル	観光	空き店舗	事務所系	その他	合計
H29年度	199	104	378	95	20	31	104	14	3	137	127	17	1229
H30年度	206	105	376	97	19	30	108	14	3	136	126	17	1237
R1年度	195	109	375	99	19	30	109	14	3	137	133	17	1240
R2年度	188	114	369	99	19	30	106	14	3	152	134	16	1244
前年比	96.4%	104.6%	98.4%	100.0%	100.0%	100.0%	97.2%	100.0%	100.0%	110.9%	100.8%	94.1%	100.3%

# [3] 業種構成調査

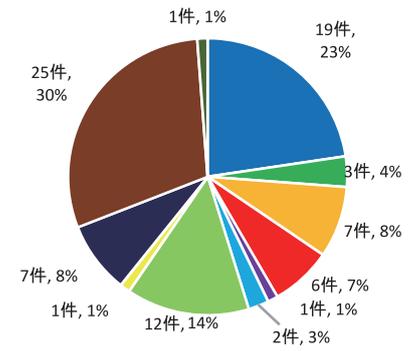
山形駅前大通り商店街エリア(108件)



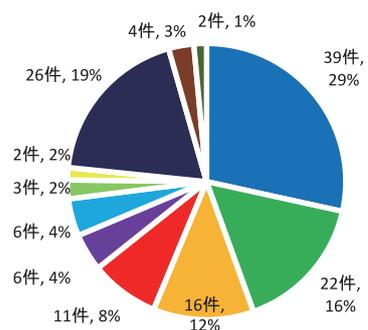
十日町商店街エリア(108件)



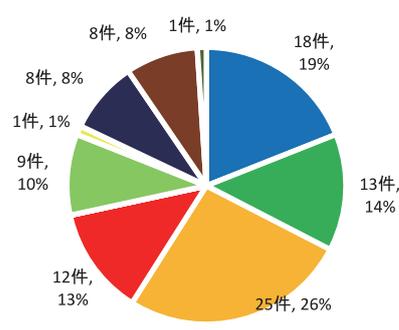
本町商店街エリア(84件)



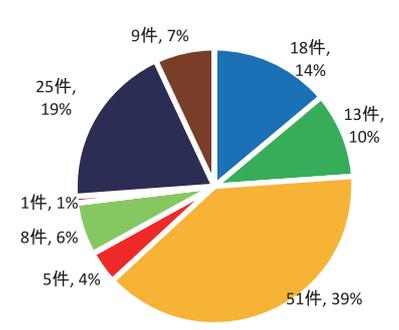
七日町商店街エリア(137件)



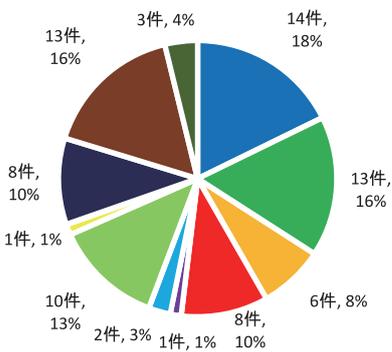
七日町一番街商店街エリア(95件)



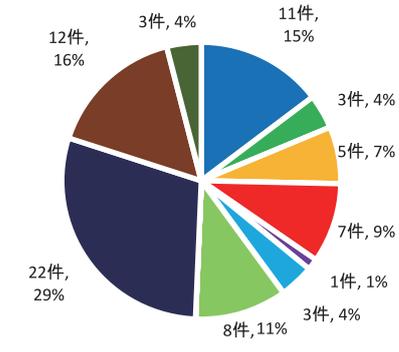
旭銀座のれん会エリア(130件)



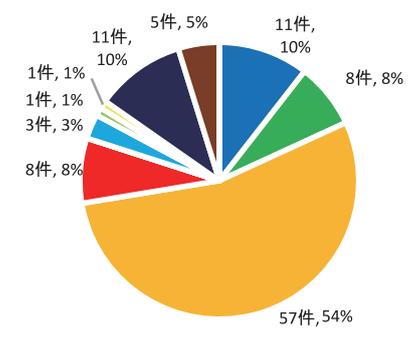
一番組商店街エリア(79件)



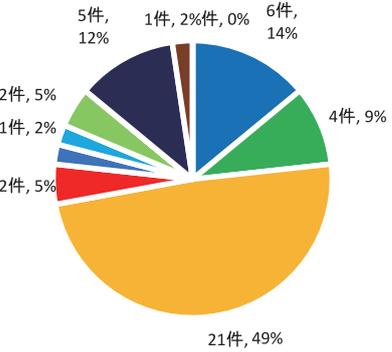
公園通り商店街エリア(75件)



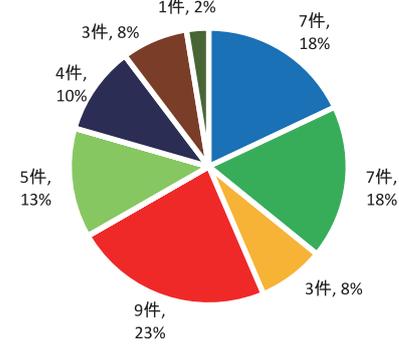
すずらん商店街エリア(105件)



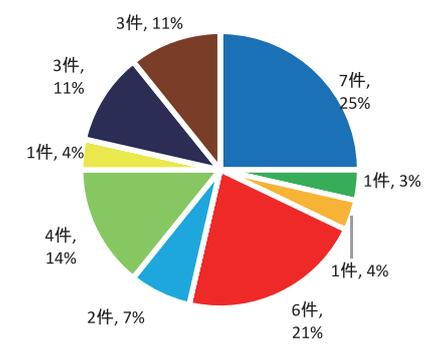
七日町仲通りエリア(43件)



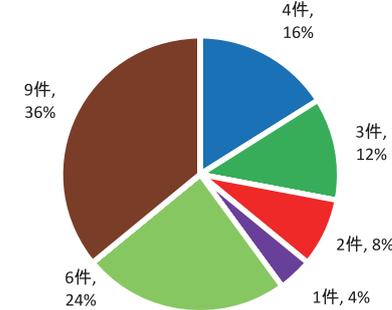
七日町新道エリア(39件)



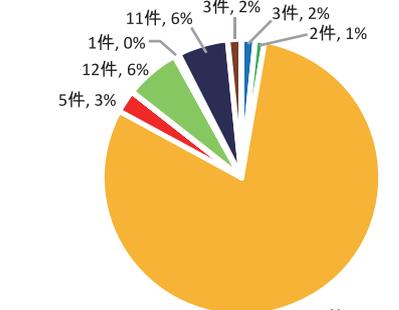
旅籠町新道エリア(28件)



霞城公園前エリア(25件)



はながさ飲食店エリア(188件)



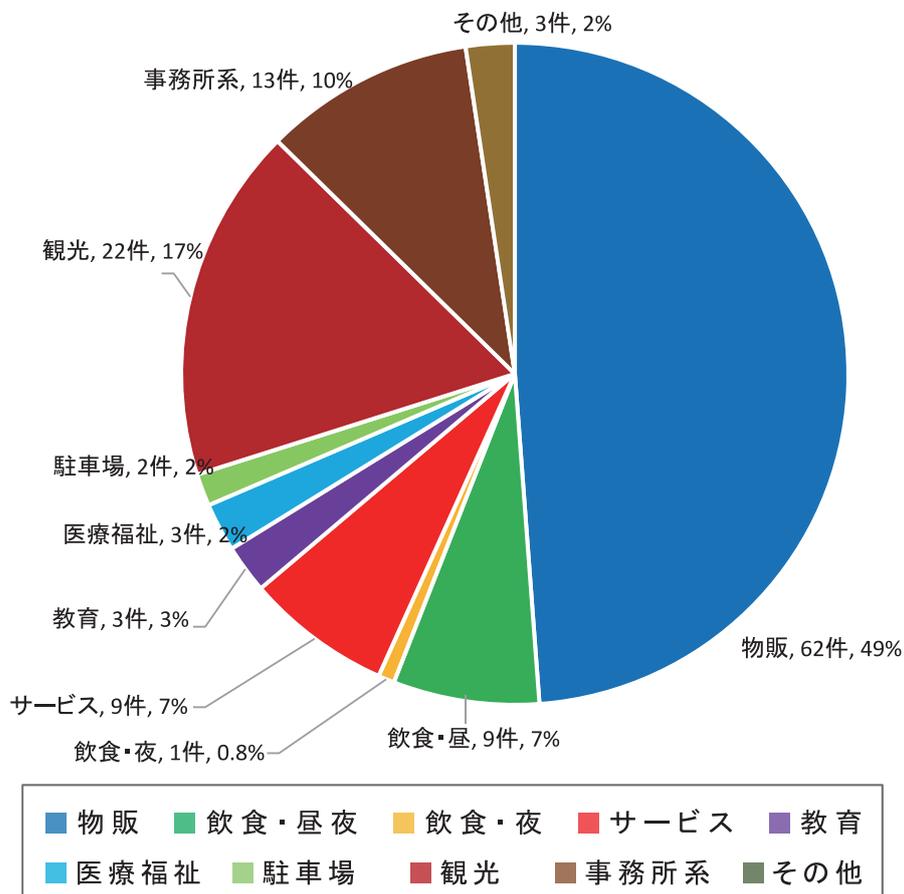
### [3] 業種構成調査

## 令和2年度中心商店街大型店のみ

【調査日】 令和2年6月末時点

【調査対象】 中心市街地内の商店街エリアにある大型店(全フロア対象)

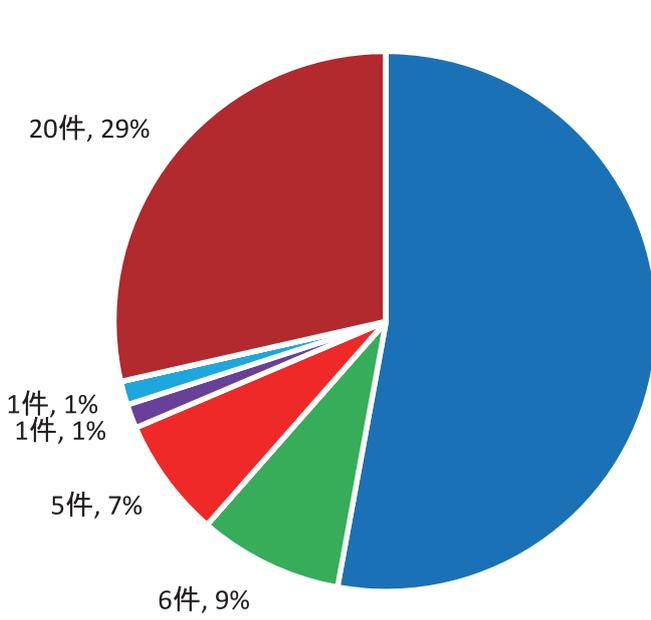
大型店全体(127件)



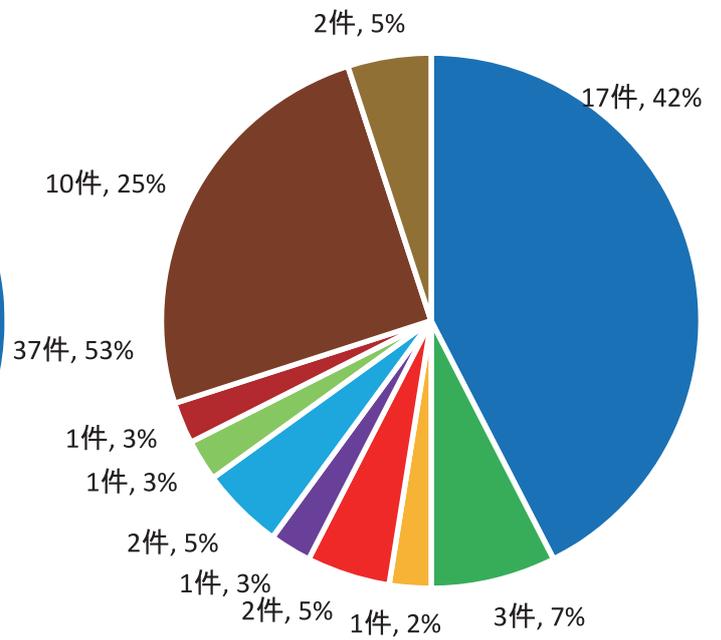
年度	物販	飲食・昼夜	飲食・夜	サービス	教育	医療福祉	駐車場	観光	事務所系	その他	合計
H29年度	259	18	1	15	3	4	2	27	14	3	346
H30年度	181	15	1	14	3	4	2	27	13	3	263
R1年度	181	13	1	13	3	4	2	27	13	3	260
R2年度	62	9	1	9	3	3	2	22	13	3	127
前年比	34.3%	69.2%	100.0%	69.2%	100.0%	75.0%	100.0%	81.5%	100.0%	100.0%	48.8%

### [3] 業種構成調査

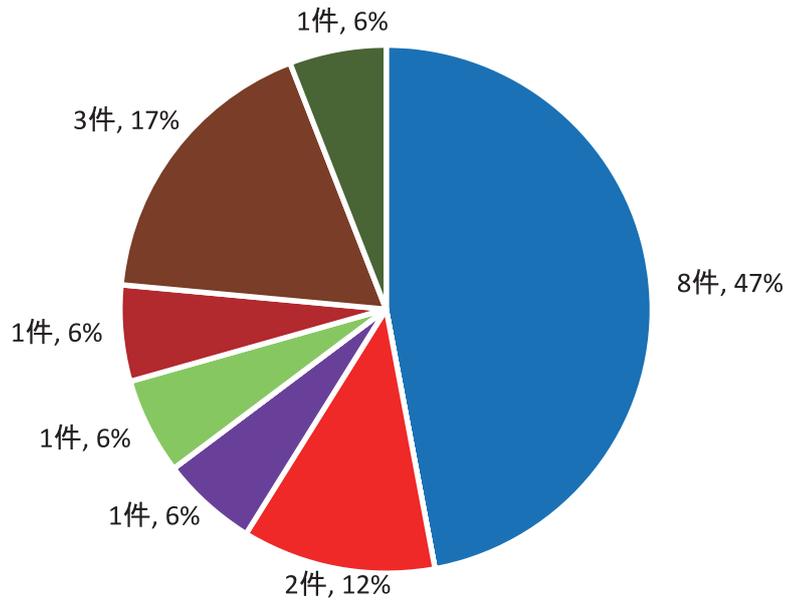
#### エスパル山形(70件)



#### 山交ビル(40件)



#### アズ七日町(17件)



# [4] 市民・来街者意識の分析

## (1) アンケート調査の概要

中心市街地に関する市民や来街者のニーズ等を把握するため、令和元年に下記のとおりアンケート調査を実施した。

### 山形市中心市街地活性化基本計画策定調査業務におけるアンケート調査

#### <調査概要>

調査期間: 令和元年10月24日(木)、25日(金)、26日(土)、28日(月)、29日(火)  
 調査対象: 高校生以上の来街者  
 調査方法: タブレットを使った対面式調査(自記式)  
 回収数: 1,503票 (10/24:273票、10/25:313票、10/26:368票、10/28:240票、10/29:309票)  
 調査地点: 山形駅・駅前大通り・七日町大通り・山形市役所

#### <調査結果>

- 中心市街地に賑わいを感じている方は1.5割と低く、8割以上の方が、中心市街地活性化を推進すべきと考えている。
- 街の機能として楽しめるものが充実していると感じている方は2割弱と低い。
- 中心市街地へ住んでみたいと思う方は約4割で、居住ニーズは増加している。
- 来街する際の交通手段は、約4割が自動車を利用している。
- 中心市街地内を回遊する際の交通手段は徒歩が6割を超えている。

## (2) 回答者の基礎情報

### ①年代別の性別・居住地

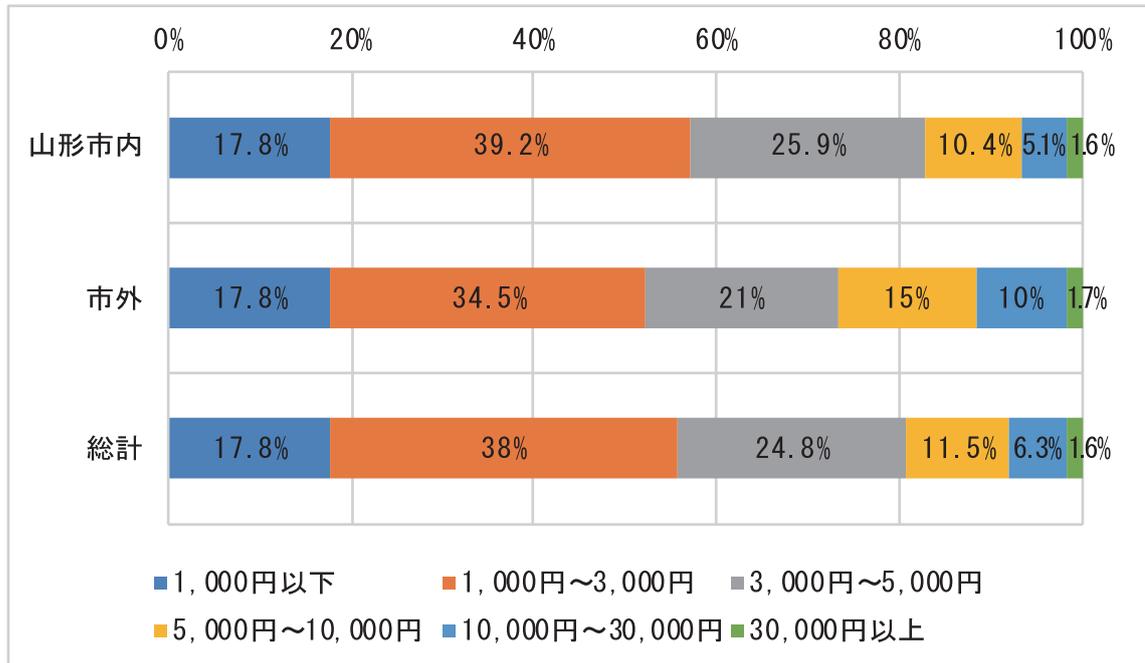
		合計(人)	2. 年齢						
			10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代以上
全体		1503	228	146	150	183	179	242	375
			15.2%	9.7%	10.0%	12.2%	11.9%	16.1%	25.0%
性別	男性	547	84	60	50	84	62	80	127
			15.4%	11.0%	9.1%	15.4%	11.3%	14.6%	23.2%
	女性	952	142	86	98	99	117	162	248
			14.9%	9.0%	10.3%	10.4%	12.3%	17.0%	26.1%
	その他	4	2	0	2	0	0	0	0
			50.0%	0%	50.0%	0%	0%	0%	0%
居住地	山形市内	1144	130	100	121	148	139	189	317
			11.4%	8.7%	10.6%	12.9%	12.2%	16.5%	27.7%
	市外	359	98	46	29	35	40	53	58
			27.3%	12.8%	8.1%	9.7%	11.1%	14.8%	16.2%

### ②職業別居住地

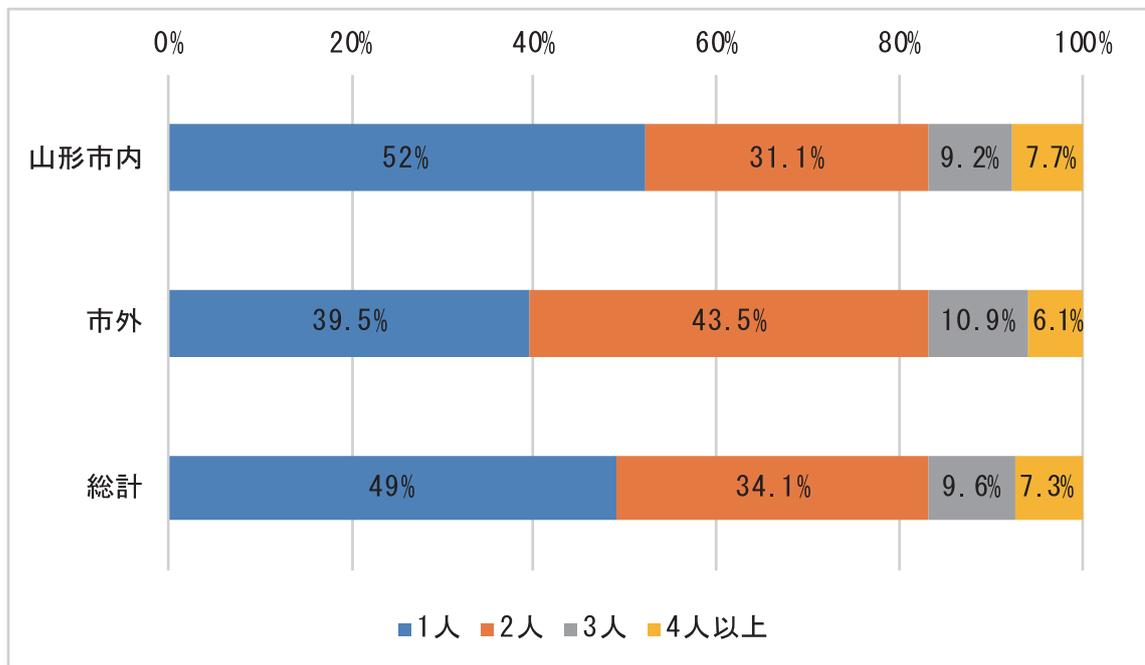
		合計(人)	5. 職業								
			会社員	自営業	公務員	団体職員	パートアルバイト	専業主婦	高校生	大学生	無職
全体		1503	303	98	75	29	158	230	180	97	333
			20.2%	6.5%	5.0%	1.9%	10.5%	15.3%	12.0%	6.5%	22.2%
居住地	山形市内	1144	223	79	60	20	125	192	100	68	277
			19.5%	6.9%	5.3%	1.8%	10.9%	16.8%	8.7%	5.9%	24.2%
	市外	359	80	19	15	9	33	38	80	29	56
			22.2%	5.3%	4.2%	2.5%	9.2%	10.6%	22.3%	8.1%	15.6%

## [4] 市民・来街者意識の分析

### ③平均消費額

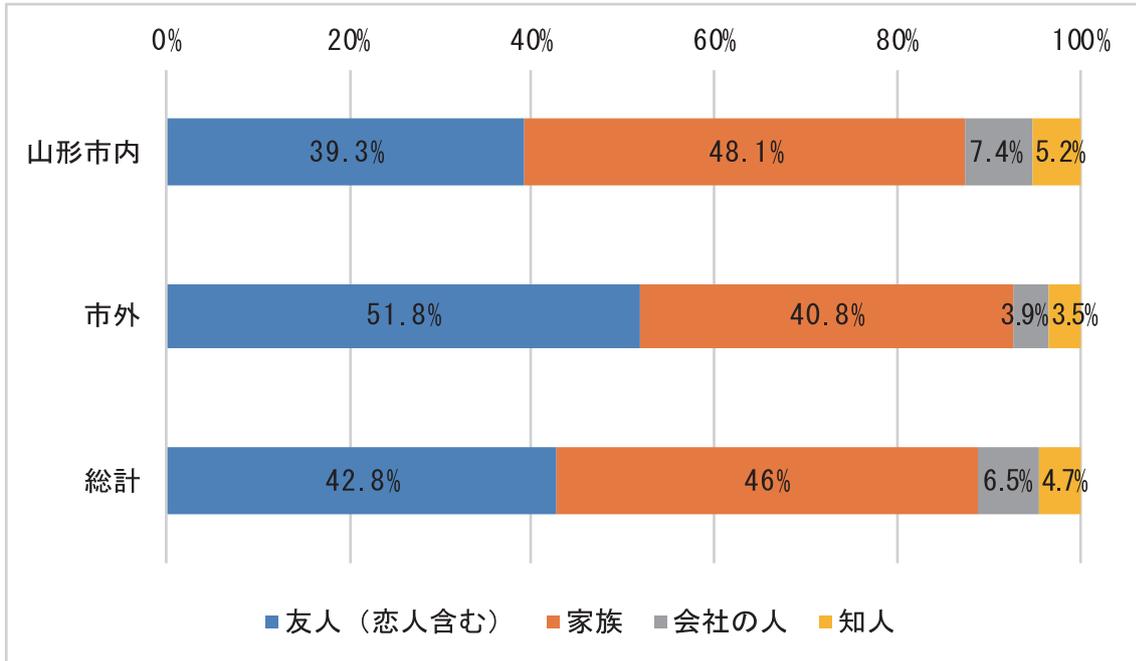


### ④平均同伴人数

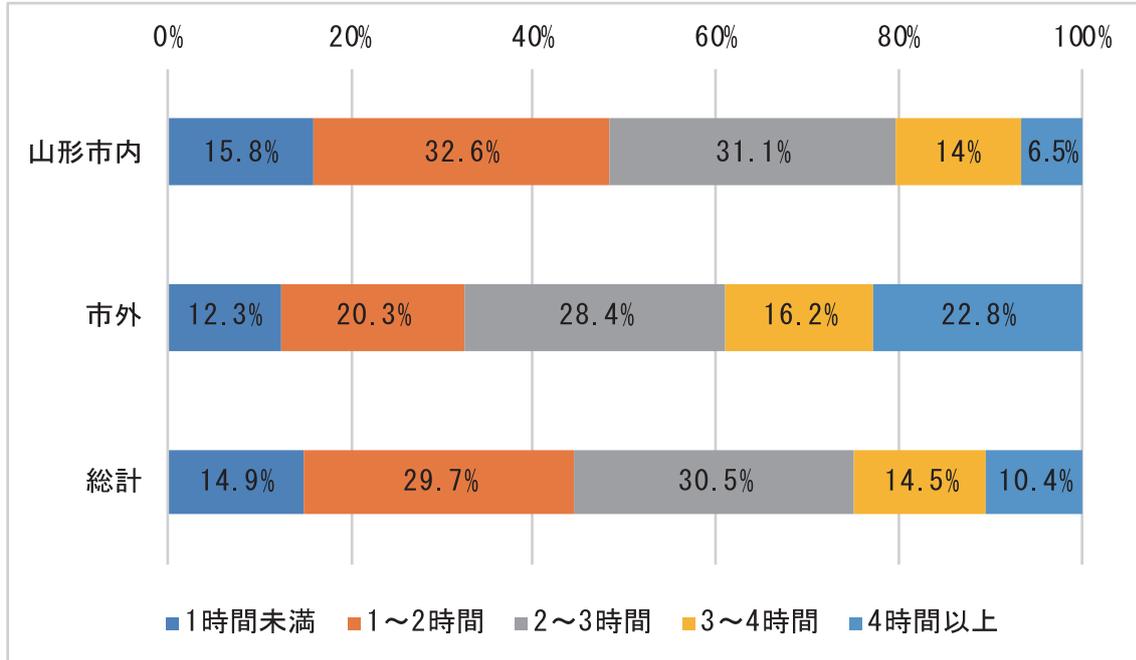


## [4] 市民・来街者意識の分析

### ⑤主な同伴者



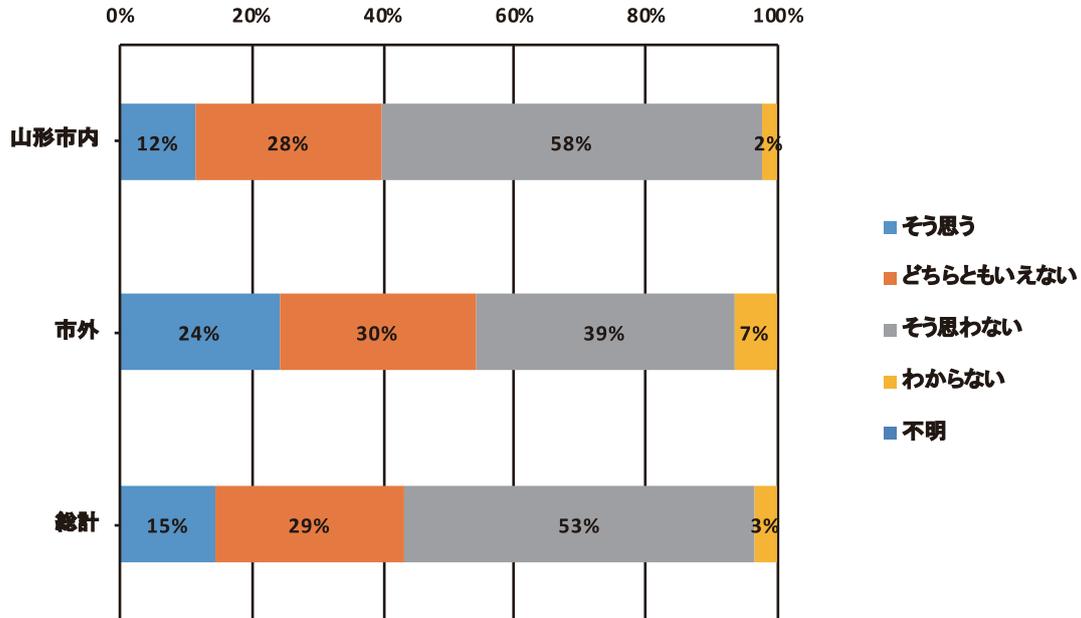
### ⑤滞在時間



## [4] 市民・来街者意識の分析

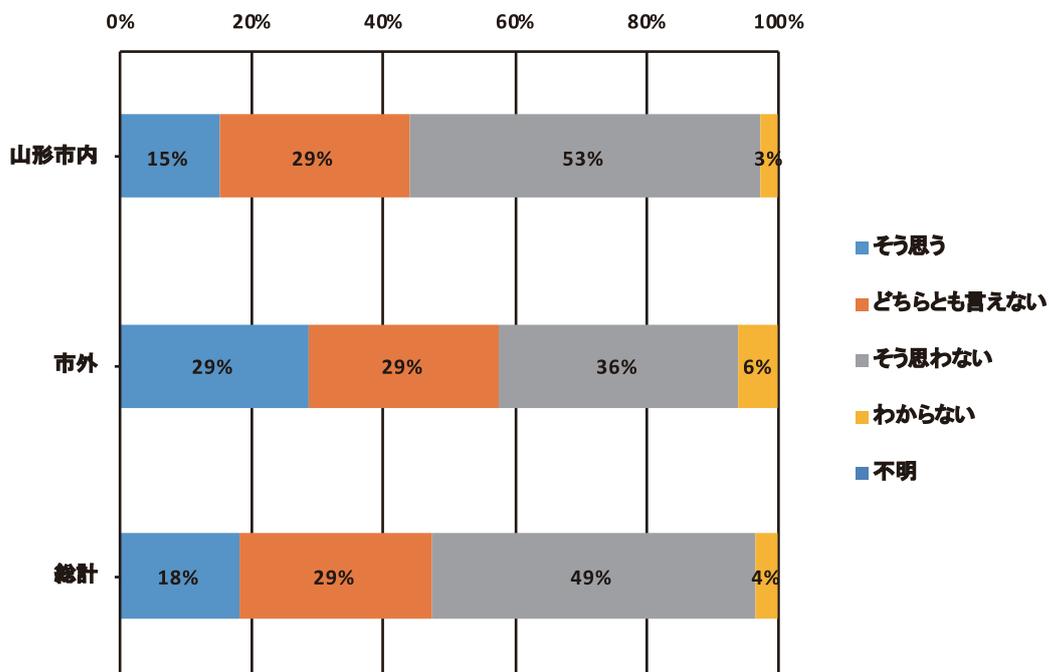
### 1) 中心市街地に「賑わいがある」と感じるか

○中心市街地に賑わいがあると感じている方は15%と低く、特に山形市内居住者は賑わいがあると感じている方が12%と低い。賑わいがないと感じている方は全体で53%と高く、山形市内居住者は58%の方が賑わいがないと感じている。



### 2) 街の機能として「楽しめるものが充実している」と感じているか

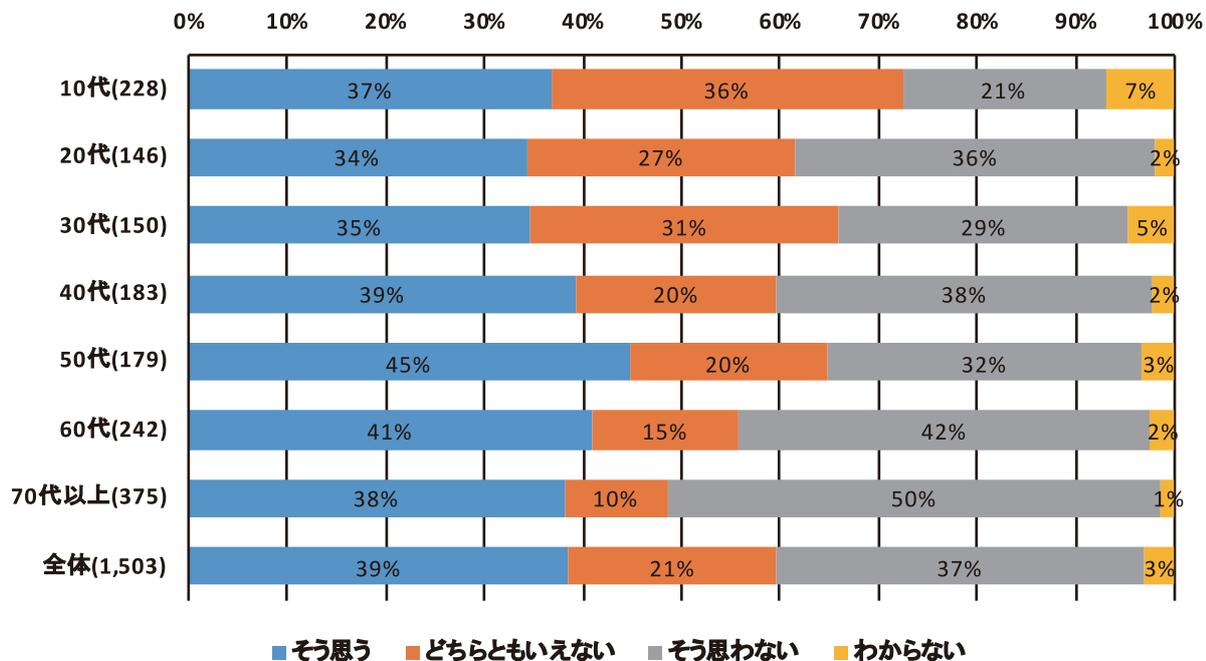
○街の機能の充実度について市内居住者の15%が充実していると感じているが、53%は感じていない。一方、市外居住者は29%の方が充実していると感じており、市内居住者と比べると高い。



## [4] 市民・来街者意識の分析

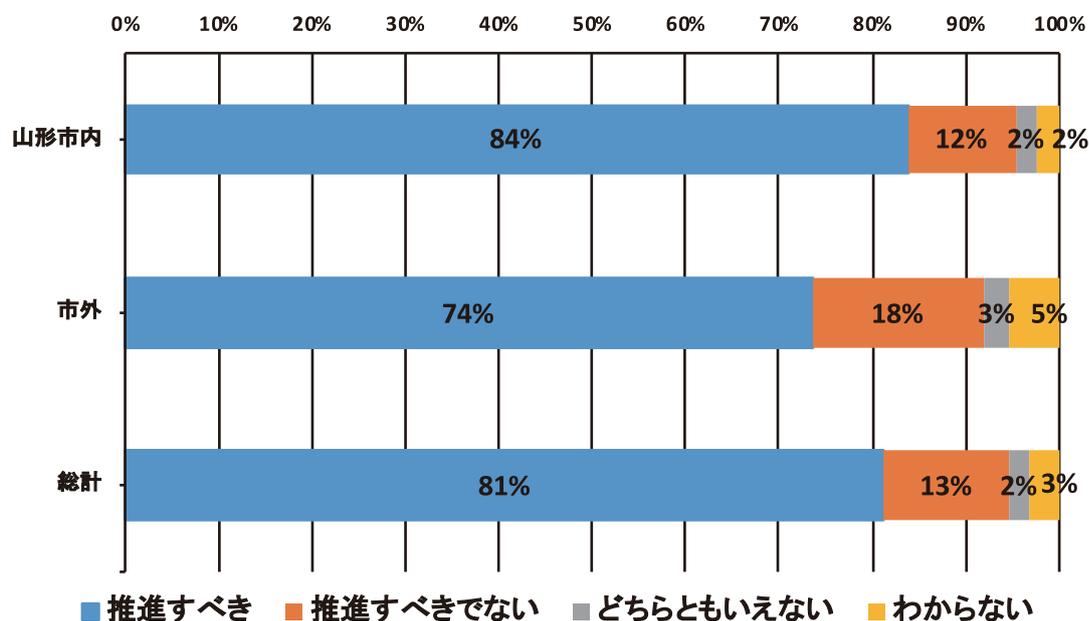
### 3) 中心市街地に「住んでみたい」と思うか

○中心市街地に住みたいと思う方の割合は回答者全体の28%であった。  
年齢別にみると、50代が最も高く45%が住んでみたいと思うと回答しており、比較的40代から60代の方が高い傾向にある。



### 4) 中心市街地の活性化推進について

○中心市街地の活性化を推進すべきと考える方は84%と高く、山形市内居住者で推進すべきでないと考えている方は2%しかいないことから、市民の中心市街地活性化の意識は高い。



## [4] 市民・来街者意識の分析

### 5) 利用交通手段について(調査場所別)

- 中心市街地への利用交通手段は、自動車での来街者が42%となっている。  
市役所を除くと33%と低くなっているが、自動車の利用率が最も高い状況にある。

		合計 (人)	自動車	バス ベニ ちゃん	路線 バス	鉄道	タク シー	バイク	自転車	徒歩	不明
実 施 場 所	山形駅自由通路	349	106	40	63	95	9	2	56	78	7
			30%	11%	18%	27%	3%	1%	16%	22%	2%
	山交ビル前	358	95	46	109	44	17	4	60	121	18
			27%	13%	30%	12%	5%	1%	17%	34%	5%
アズ七日町	393	161	44	75	31	9	2	59	132	12	
		41%	11%	19%	8%	2%	1%	15%	34%	3%	
市役所	403	266	11	46	7	5	1	35	56	6	
		66%	3%	11%	2%	1%	0%	9%	14%	1%	
総計		1503	628	141	293	177	40	9	210	387	43
			42%	9%	19%	12%	3%	1%	14%	26%	3%

### 6) 利用交通手段について(居住地別)

- 中心市街地への利用交通手段は、市内居住者は、自動車、バス、徒歩、自転車と、  
利用交通手段が多様であるが、市外居住者は、自動車38%、鉄道36%が多い。

		合計 (人)	自動車	バス ベニ ちゃん	路線 バス	鉄道	タク シー	バイク	自転車	徒歩	不明
居 住 地	山形市内	1144	492	131	227	47	32	6	188	352	13
			43%	11%	20%	4%	3%	1%	16%	31%	1%
市外	359	136	10	66	130	8	3	22	35	30	
		38%	3%	18%	36%	2%	1%	6%	10%	8%	
総計		1503	628	141	293	177	40	9	210	387	43
			42%	9%	19%	12%	3%	1%	14%	26%	3%

## [4] 市民・来街者意識の分析

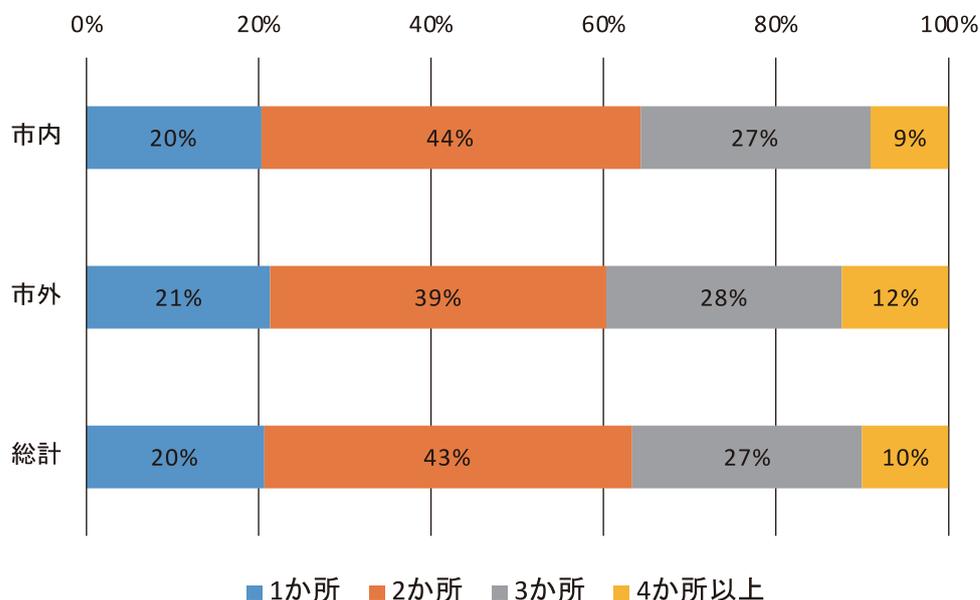
### 7) 街なかを回遊する手段について

○中心市街地を回遊する手段は62.8%が徒歩と、最も多くなっている。

		合計 (人)	自動車	バス ベニちゃん	路線バス	タクシー	バイク	自転車	徒歩	不明
年齢	10代	179	13 7.3%	14 7.8%	12 6.7%	0 0.0%	0 0.0%	29 16.2%	111 62.0%	0 0.0%
	20代	121	15 12.4%	4 3.3%	5 4.1%	2 1.7%	0 0.0%	12 9.9%	83 68.6%	0 0.0%
	30代	115	17 14.8%	5 4.3%	5 4.3%	2 1.7%	0 0.0%	5 4.3%	81 70.4%	0 0.0%
	40代	151	26 17.2%	12 7.9%	2 1.3%	1 0.7%	0 0.0%	9 6.0%	101 66.9%	0 0.0%
	50代	146	32 21.9%	12 8.2%	4 2.7%	2 1.4%	0 0.0%	12 8.2%	84 57.5%	0 0.0%
	60代	195	30 15.4%	24 12.3%	7 3.6%	7 3.6%	0 0.0%	12 6.2%	115 59.0%	0 0.0%
	70代以上	288	31 10.8%	33 11.5%	29 10.1%	9 3.1%	0 0.0%	10 3.5%	176 61.1%	0 0.0%
総計	1195	164 13.7%	104 8.7%	64 5.4%	23 1.9%	0 0.0%	89 7.4%	751 62.8%	0 0.0%	

### 8) 立ち寄り箇所数について

○中心市街地内での立ち寄り箇所数は63%が1～2箇所となっている。



## [4] 市民・来街者意識の分析

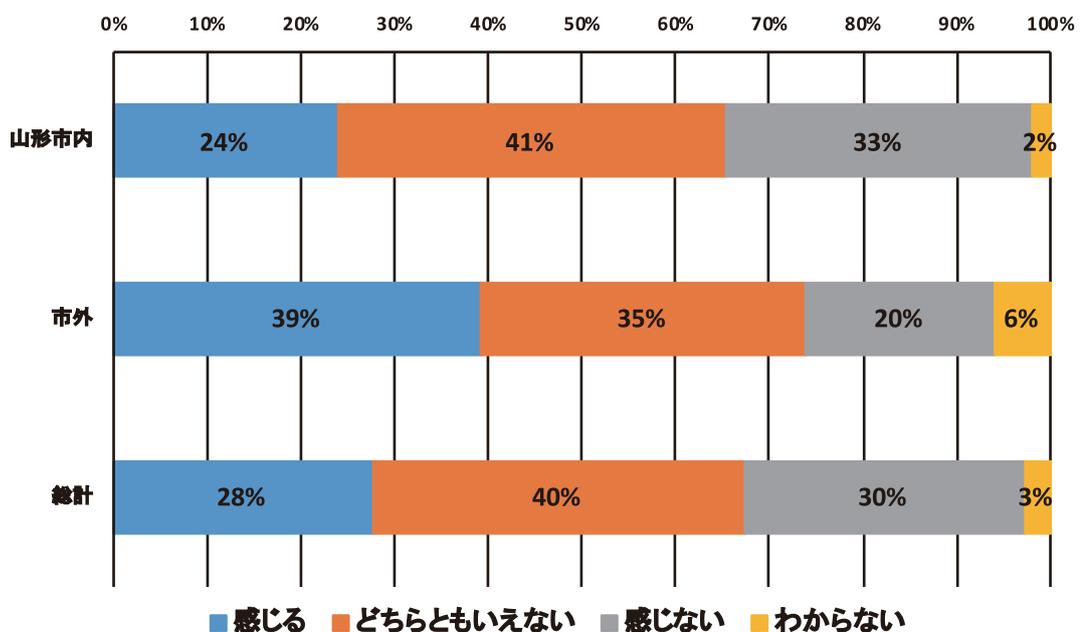
### 9) 来街目的について

○中心市街地への来街目的は「買い物」が66%で最も多く、次いで「飲食」49%「仕事」16%となっている。「観光」は3%と低いが、県外居住者は31%と高くなっている。

		合計 (人)	買い物	飲食 (昼)	飲食 (夜)	カルチャー 教室 や 習い 事	仕事	病院	イベント	観光	通学	官公庁	娯楽	子育て 関係	理美容	要件は なく、 な	不明
居住地	山形市内	1144	781 68%	354 31%	217 19%	96 8%	191 17%	168 15%	136 12%	15 1%	51 4%	169 15%	66 6%	21 2%	38 3%	91 8%	3 0%
	市外	253	162 64%	78 31%	34 13%	14 6%	30 12%	18 7%	36 14%	9 4%	46 18%	11 4%	10 4%	0 0%	5 2%	14 6%	1 0%
	県外	106	48 45%	30 28%	20 19%	4 4%	24 23%	5 5%	12 11%	33 31%	3 3%	3 3%	6 6%	2 2%	2 2%	7 7%	3 3%
総計		1503	991 66%	462 31%	271 18%	114 8%	245 16%	191 13%	184 12%	57 4%	100 7%	183 12%	82 5%	23 2%	45 3%	112 7%	7 0%

### 10) 中心市街地に魅力を感じているか

○28%の方が山形市の中心市街地に魅力を感じている。どちらともいえない、感じない方が70%となっている。



## [4] 市民・来街者意識の分析

### 11) 中心市街地にほしい店舗・業種

- 中心市街地にほしい店舗・業種としては「百貨店」が30.4%で最も高く、次いで「カフェ(24.9%)」「娯楽施設(22.0%)」「飲食(昼)(21.2%)」「専門店(20.3%)」などとなっている。
- 来街者のニーズとしては、中心市街地において“デパートのような核となる大型店”をはじめ“個性的で魅力のある飲食店”や娯楽施設を求めている傾向がうかがえる。

	全体	中心市街地内	中心市街地外	市外	県外
N	1,503	666	478	253	106
第1位	百貨店 30.4%	百貨店 32.7%	百貨店 29.3%	カフェ 30.4%	百貨店 28.3%
第2位	カフェ 24.9%	カフェ 25.7%	飲食店(昼) 21.8%	百貨店 27.3%	飲食店(昼) 23.6%
第3位	娯楽施設 22.0%	娯楽施設 22.1%	カフェ 21.3%	娯楽施設 26.5%	カフェ 22.6%
第4位	飲食店(昼) 21.2%	専門店 20.3%	娯楽施設 21.1%	専門店 23.3%	スーパー、コンビニ 19.8%
第5位	専門店 20.3%	飲食店(昼) 19.7%	専門店 20.7%	飲食店(昼) 22.9%	休憩所、ベンチ 17.9%

# ポケット統計 2019



## 山形市

- 1 自然環境 2 市財政 3 産業 4 所得・物価・家計  
5 生活環境 6 社会福祉・保健 7 教育・文化  
8 市行政 9 人口 10 山形市地区人口

※出所・出典については、紙面の都合で割愛させていただきます。

### 1 【自然環境】

#### 地 形

山形盆地 南北 40 km 東西 10~20 km 舟底型内陸盆地

山形市の位置 山形盆地の東南部

山形市役所の位置 東経 140° 21' 北緯 38° 15' 標高 145.3m

#### 気 象 (平成30年)

年間平均気温 12.6 °C 年間日照時間 1,765.0 時間

年間最高気温 39.0 °C 年間降水量 1,124.0 mm

年間最低気温 -9.7 °C 最深積雪 54 cm

※山形市最高気温は、昭和8年(1933)7月25日(火)に記録した40.8°C

面 積 (H30.10.1) 381.58 km<sup>2</sup>

#### 地目別面積 (H30.1.1)

田・畑	61.94 km <sup>2</sup>	山 林	140.48 km <sup>2</sup>	原 野	15.00 km <sup>2</sup>
雑種地	11.99 km <sup>2</sup>	宅 地	38.82 km <sup>2</sup>	その他	113.05 km <sup>2</sup>

## 2 【市財政】 ※千円未満を四捨五入したので、総額とは必ずしも一致しません。

一般会計歳入総額	(平成 29 年度決算額)	981 億 5,502 万円
自主財源	540 億 4,388 万円	(55.1%)
市 税	358 億 7,496 万円	(36.6%)
財産収入	4 億 2,296 万円	(0.4%)
その他	177 億 4,596 万円	(18.1%)
依存財源	441 億 1,113 万円	(44.9%)
地方交付税	98 億 2,337 万円	(10.0%)
国庫支出金	129 億 3,980 万円	(13.2%)
県支出金	63 億 8,599 万円	(6.5%)
市 債	89 億 3,700 万円	(9.1%)
その他	60 億 2,496 万円	(6.1%)
一般会計歳出総額	(平成 29 年度決算額)	959 億 1,913 万円
消費的経費	602 億 1,142 万円	(62.8%)
人件費	135 億 5,816 万円	(14.1%)
物件費	138 億 5,454 万円	(14.5%)
その他	327 億 9,870 万円	(34.2%)
投資的経費	106 億 0,360 万円	(11.0%)
公債費	84 億 2,500 万円	(8.8%)
その他	166 億 7,910 万円	(17.4%)
科目別歳出額	(平成 29 年度決算額)	
総務費	101 億 0,500 万円	(10.5%)
民生費	350 億 2,501 万円	(36.5%)
農林水産業費	20 億 0,396 万円	(2.1%)
商工費	71 億 5,790 万円	(7.5%)
土木費	120 億 4,249 万円	(7.5%)
教育費	117 億 2,786 万円	(12.2%)
その他(上記以外)	178 億 5,687 万円	(18.6%)
特別会計歳出決算額	(平成 29 年度決算額)	535 億 1,632 万円
企業会計歳出決算額	(平成 29 年度決算額)	390 億 3,531 万円

## 3 【産業】

### 〔農 業〕

総農家数	(H27.2.1)	3,670 戸	(県 46,224 戸)
販売農家の世帯員数	(H27.2.1)	8,234 人	(県 135,002 人)
農業就業人口	(H27.2.1)	3,634 人	(県 53,692 人)
経営耕地面積	(H27.2.1)	3,665 ha	(県 100,792 ha)
農業産出額	(平成 29 年)	県 2,441 億円	
米収穫量	(平成 30 年産)	14,900 t	(県 374,100 t、全国 4 位)

りんご収穫量	(平成 30 年産)	県 41,300 t	(全国 4 位)
ぶどう収穫量	(平成 30 年産)	県 14,500 t	(全国 3 位)
桜桃収穫量	(平成 30 年産)	県 12,700 t	(全国 1 位)
西洋梨収穫量	(平成 30 年産)	県 15,600 t	(全国 1 位)
もも収穫量	(平成 30 年産)	県 7,290 t	(全国 4 位)
すもも収穫量	(平成 30 年産)	県 1,770 t	(全国 4 位)
ホップ収穫量	(平成 29 年度)	県 52t	
[林業]	(H30.3.31) 林野面積	21,175 ha	うち国有林面積 8,374 ha
[漁業]	(H30.11.1) 養殖経営体	11 件	うち養殖施設面積 60,710 m <sup>2</sup>
[工業]	(従業員 4 人以上 H29.6.1)		
事業所数	351	(県 2,496)	
従業者数	11,035 人	(県 98,974 人)	
製造品出荷額等	2,223 億円	(県 2 兆 6,634 億円)	
[商業]	(H28.6.1)		
卸売・小売業			
商店数	2,866	(県 12,473)	
従業者数	23,646 人	(県 78,688 人)	
年間商品販売額	1 兆 0327 億円	(県 2 兆 4,882 億円)	
[産業別事業所数]	(H26.7.1)		
総数	13,804	(県 59,333)	
第 1 次産業	40 ( 0.3%)	(県 541 0.9%)	
第 2 次産業	2,059 (14.9%)	(県 11,984 20.2%)	
第 3 次産業	11,705 (84.8%)	(県 46,808 78.9%)	
[労働]	(平成 30 年 月平均)		
労働時間			
(常用労働者 30 人以上の事業所)			
総実労働時間	県 158.2 時間	全国 147.4 時間	
所定内労働時間	県 145.4 時間	全国 134.9 時間	
(常用労働者 5 以上の事業所)			
総実労働時間	県 151.8 時間	全国 142.2 時間	
所定内労働時間	県 141.6 時間	全国 131.4 時間	
現金給与額			
(常用労働者 30 人以上の事業所)			
総額	県 315,796 円	全国 372,162 円	
決まって支給する給与	県 260,678 円	全国 295,944 円	
(常用労働者 5 以上の事業所)			
総額	県 276,336 円	全国 323,553 円	
決まって支給する給与	県 233,171 円	全国 264,582 円	

## 4 【所得・物価・家計】

総生産額 平成 27 年度

総 額	9,568 億	8,500 万円	
第 1 次産業	66 億	3,800 万円	(農業・林業・水産業)
第 2 次産業	1,261 億	3,600 万円	(鉱業・製造業・建設業)
第 3 次産業	8,193 億	1,800 万円	(卸売・小売・サービス等)
輸入品に課される税・関税	158 億	5,400 万円	
(控除)*	110 億	6,100 万円	*総資本形成に係る消費税

一人当たり市民所得 平成 27 年度 3,080 千円 (県 2,677 千円)

消費者物価指数 平成 30 年 (平成 27 年=100)

山形市	101.3	対前年比	0.9
全 国	101.3	対前年比	1.0

消費者物価地域差指数 平成 30 年 100.4 (全国 52 市\*平均=100) \*都道府県都市、都区部、政令市

実収入 (二人以上世帯のうち勤労者世帯一世帯当たり 1 ヶ月平均)

平成 30 年	山形市	609,064 円	全国	558,718 円
---------	-----	-----------	----	-----------

消費支出 (二人以上世帯のうち勤労者世帯一世帯当たり 1 ヶ月平均)

平成 30 年	山形市	334,067 円	全国	315,314 円
---------	-----	-----------	----	-----------

## 5 【生活環境】

住宅戸数 (H30.10.1)

居住世帯あり	100,690 戸	(県 393,200 戸)
持ち家	61,760 戸	(県 294,600 戸)
持ち家比率	61.3%	(県 74.9%)
借家	35,160 戸	(県 90,900 戸)

一住宅当たり延べ面積 (持ち家 H30.10.1) 146.77 m<sup>2</sup> (県 160.89 m<sup>2</sup>)

一人当たり居住室の畳数 (持ち家 H30.10.1) 16.36 畳 (県 16.86 畳)

市営住宅戸数 (H30.4.1) 1,911 戸 (県営 822 戸 H30.4.1)

水道普及率 (H30.3.31) 99.94 % (県 98.9%)

下水道普及率 (H30.3.31) 97.7 % (県 76.4%)

道路実延長 (H30.4.1) 1,553 km (県 16,924 km)

自動車保有台数 (H30.3.31) 195,598 台 (県 935,441 台)

うち乗用車台数 156,764 台 (県 695,273 台)

一般加入電話\*数(H30.3.31) \*ISDN を含めず 37,181 (県 165,695)

公衆電話数 (H30.3.31) 315 (県 1,545)

携帯電話加入契約数(H30.3.31) 県 1,028,571

ブロードバンド\*契約数(H30.3.31) 県 1,326,534 \*FTTH、DSL、CATV

ごみの発生量 (平成 29 年度) 76,924t

## 6 【社会福祉・保健】

生活保護被保護世帯数（平成 30 年 3 月）	1,713 世帯	（県 6,265 世帯：29 年度月平均）
生活保護被保護人員（平成 30 年 3 月）	2,134 人	（県 7,723 人：29 年度月平均）
生活保護率：人口千人対（H30 年 3 月）	8.2%	（県 6.9%：29 年度、全国 16.6%：28 年 7 月末日）
一人暮らし老人数（H30.4.1）	8,561 人	（県 39,967 人）
老人福祉施設等（H30.4.1）		
養護老人ホーム	2	（県 13）
軽費老人ホーム	3	（県 12）
老人福祉センター	5	
地域包括支援センター	13	
介護保険サービス事業者数（H30.4.1）		
主な居宅サービス		
訪問介護（ホームヘルプ）	41	短期入所生活介護 27
訪問入浴介護	5	短期入所療養介護 4
訪問介護ステーション	15	特定施設入所者生活介護 15
通所介護（デイサービス）	57	福祉用具貸与 23
通所リハビリ（ディケア）	9	特定福祉用具販売 23 ※H30.4.1
施設サービス		
指定介護老人福祉施設	32	（定員 1,724 人）
介護老人保健施設	5	（定員 429 人）
指定介護療養型医療施設	2	（定員 114 人）
地域密着型サービス（H30.4.1）		
小規模多機能型居宅介護	41	
認知症対応型通所介護	8	
認知症対応型共同生活介護（グループホーム）	20	（定員 372 人） ※H30.4.1
介護老人福祉施設入所者生活介護	16	（定員 455 人） ※H30.4.1
障がい者支援施設（H30.4.1）	4	
児童福祉施設（H30.4.1）		
市立保育所数	10	（収容定員 980 人）
民間保育所数	36	（収容定員 3,384 人）
市立児童館数	4	
民生委員児童委員定数	492 人	
国民年金被保険者数（H30.3.31）	38,613 人	
病院数（H29.10.1）	17	
病院病床数（H29.10.1）	5,111	
一般診療所数（H29.10.1）	251	
一般診療所病床数（H29.10.1）	240	

歯科診療所数	(H29.10.1)	143
医師数(病院従事者)	(H29.10.1)	834 人
歯科医師数(病院従事者)	(H29.10.1)	22 人
保健師数(病院従事者)	(H29.10.1)	4.0 人
助産師数(病院従事者)	(H29.10.1)	142.8 人
看護師数(病院従事者)	(H29.10.1)	3,231.4 人

※准看護師、看護業務補助者・歯科業務補助者含む

(注) 保健師、助産師、看護師は常勤換算人員のため端数が付きます。

## 7 【教育・文化】

### 学校等施設状況 (H30.5.1)

幼稚園数	18	園児数	1,852 人
幼保連携型こども園	13	園児数	2,097 人
小学校数	37	児童数	12,753 人
中学校数	16	生徒数	6,545 人
高等学校数	16	生徒数	10,976 人
国立大学数	1	学生数	8,988 人 (大学院生含む)
県立大学数	1	学生数	468 人
私立大学数	2	学生数	2,719 人 (大学院生含む)
私立短期大学数	1	学生数	396 人
専修学校数	13		
各種学校数	3		
特殊学校数	4		

中学校卒業生高等学校等進学率 (H30.5.1) 99.5%

高等学校卒業生大学等進学率 (H30.5.1) 54.4%

高等学校卒業生就職率 (H30.5.1) 20.7%

市立図書館蔵書数 (H30.4.1) 410,653 冊

公民館数 (H31.4.1) 8

地区コミュニティセンター数 (H31.4.1) 20

市営体育施設数 (H31.4.1) ※市総合スポーツセンター・西公園分を含む

球技場	1	運動広場	3
多用途広場	1	武道場	1
水泳プール	5	弓道場	2
テニスコート	5 (30面)	ソフトボール場	0
野球場	2	ジャンプ台	1
体育館	7	スケート場	1
多目的コート	1	グラウンドゴルフ場	1

文化財 (H30.4.1)

国指定 24 件      県指定 85 件      市指定 86 件

## 8 【市行政】

市議会議員数 (H31.4.1)	33 人	(条例定数 33 人)
市職員数 (H31.4.1)	2,400 人	
市長部局	1,091 人	
上下水道部	172 人	
消防本部	258 人	
教育委員会	268 人	
市議会・行政委員会	42 人	
市立病院	569 人	

## 9 【人口】

総人口 (H30.10.1)	250,998 人	(県 1,089,805 人)
男 : 120,586 人 女 : 130,412 人	(県 男 : 525,440 人 女 : 564,365 人)	
世帯数(H30.10.1) 102,623 世帯	(県 398,519 世帯)	一世帯あたり人員 2.45 人(県 2.73人)
人口増減数 (H29.10~30.9)	△1,097 人	(県 △11,647 人)
自然増減数	△1,001 人(出生 1,867 人死亡 2,868 人)	(県:△8,392 出生 7,057 死亡 15,449)
社会増加数	△96 人(転入 8,099 人転出 8,195 人)	(県:△3,255 転入 28,855 転出 32,110)
人口密度 (H30.10.1)	657.78 人/k㎡	(県 116.88 人/k㎡)
年齢 3 区分別人口 (H30.10.1)	総数 250,998 人	(県 1,089,805 人)
※総数には、年齢不詳を含みます。		
年少人口 (15 歳未満)	30,414 人 (12.2%)	(県 126,441 人 11.6%)
生産年齢人口 (15~64 歳)	146,594 人 (58.9%)	(県 602,133 人 55.5%)
老年人口 (65 歳以上)	72,043 人 (28.9%)	(県 356,789 人 32.9%)
産業別就業人口 (H27.10.1)	総数 121,849 人	(県 562,087 人)
第 1 次産業(農業・林業・水産業)	4,229 人 (3.5%)	(県 51,681 人 9.2%)
第 2 次産業(鉱業・製造業・建設業)	24,026 人 (19.7%)	(県 159,873 人 28.4%)
第 3 次産業(卸売・小売・サービス等)	89,146 人 (73.2%)	(県 338,284 人 60.2%)
分類不能の産業	4,448 人 (3.7%)	(県 12,249 人 2.2%)
出生率 (平成 29 年 人/千人)	7.5‰	(県 6.6 ‰ 全国 7.6 ‰)
死亡率 (平成 29 年 人/千人)	11.2 ‰	(県 14.0 ‰ 全国 10.8 ‰)
婚姻率 (平成 29 年 人/千人)	4.4 ‰	(県 3.9 ‰ 全国 4.9 ‰)
離婚率 (平成 29 年 人/千人)	1.30 ‰	(県 1.33 ‰ 全国 1.70 ‰)
合計特殊出生率(平成 29 年)	1.37	(県 1.45 全国 1.43)
三世帯同居率 (H27.10.1)	10.3 ‰	(県 17.8 ‰ 全国 5.7 ‰)
夫婦の共働き率 (H27.10.1)	52.0%	(県 57.3 % ) ※対夫婦のいる一般世帯
平均寿命 (平成 27 年)	男 81.5 歳	女 87.6 歳

10 山形市地区別人口 [国勢調査の世帯・人口 確定値]

地 区	平成 27 年		平成 22 年	
	世帯数	人口	世帯数	人 口
山形市合計	100,303	253,832	96,560	254,244
第 1～10 地区 計	44,046	99,208	41,963	97,523
鈴 川	7,124	18,908	7,012	19,361
千 歳	2,918	8,265	2,804	8,306
飯 塚	1,133	3,447	1,389	4,320
榎 沢	609	1,942	619	2,111
金 井	4,909	14,100	4,590	13,703
大 郷	1,204	4,130	1,235	4,427
明 治	636	2,225	637	2,373
出 羽	2,127	7,309	2,045	7,513
楯 山	1,510	4,757	1,492	5,004
高 瀬	1,117	3,638	1,138	3,936
滝 山	11,181	26,270	10,670	26,031
西山形	635	2,146	653	2,381
東 沢	1,747	4,853	1,800	5,224
南沼原	6,790	18,525	6,310	17,638
南山形	3,007	9,191	2,607	8,124
村木沢	555	1,865	563	2,008
本 沢	747	2,805	881	3,549
山 寺	388	1,305	398	1,476
大曾根	416	1,448	416	1,492
蔵 王	7,504	17,495	7,338	17,744
第 1～10 を除く地区計	56,257	154,624	54,597	156,721

《編集》 山形市企画調整部企画調整課統計調査係

電話 023-641-1212 内線 224・225

<http://www.city.yamagata-yamagata.lg.jp/shiseijoho/sub13/tokei/57d20pockettoukei.html>